

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道9号 とっとりにし 鳥取西道路		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：鳥取県鳥取市本高 とっとり とっとり もとだか 至：鳥取県鳥取市松原 とっとり とっとり まつばら				延長	7.0km
事業概要 きょうと しものせき 一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約750kmの主要幹線道路である。 鳥取西道路は、一般国道9号の交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的とした鳥取県鳥取市本高から鳥取県鳥取市松原に至る延長7.0kmの自動車専用道路である。						
H17年度事業化		H17年度都市計画決定		H19年度用地着手		H20年度工事着手
全体事業費		約297億円	事業進捗率 (H21年度末現在)		27%	供用済延長 0.0km
計画交通量		17,900～27,400台/日				
費用対効果 分析結果 (3便益)	B/C (3便益) (事業全体) 3.5 (残事業) 5.7	総費用 (残事業)/(事業全体) 177/282億円 事業費：163/268億円 維持管理費：14/14億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 1001/1001億円 走行時間短縮便益：738/738億円 走行経費減少便益：180/180億円 交通事故減少便益：84/84億円		基準年 平成22年	
感度分析の結果 しんさく 残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=6.2 (交通量+10%) B/C=5.0 (交通量-10%) 事業費変動：B/C=5.2 (事業費+10%) B/C=6.2 (事業費-10%) 事業期間変動：B/C=5.2 (事業期間+20%) B/C=6.1 (事業期間-20%)						
事業の効果等 しんさく ・円滑なモビリティの確保 (事業区間の損失時間の削減が見込まれる【4,560千人時間/年→3,778千人時間/年 17%削減】) ・円滑なモビリティの確保 (日ノ丸自動車 (鹿野線)：21便/日の利便性向上が見込まれる) ・物流効率化の支援 (周辺ネットワークとの一体的な整備により鳥取ICから境港へのアクセス向上が見込まれる) ・国土・地域ネットワークの構築 (周辺ネットワークとの一体的な整備により二次生活圏中心都市鳥取市～倉吉市間の所要時間短縮が見込まれる【71分→59分】) ・個性ある地域の形成 (周辺ネットワークとの一体的な整備により鳥取ICから倉吉市白壁土蔵群へのアクセス向上が見込まれる【年間観光客入り込み客数：41万人 (H21)】) ・安全で安心できる暮らしの確保 (周辺ネットワークとの一体的な整備により鳥取市青谷町から三次救急医療機関鳥取県立中央病院までの所要時間短縮が見込まれる【23分→20分】) ・災害への備え (鳥取県の第1次緊急輸送道路に位置づけられている) ・災害への備え (緊急輸送路である国道9号が通行止めになった場合、鳥取市～東伯郡湯梨浜町間の代替路を形成する) ・地球環境の保全 (CO2排出量が約11千t (約2.9%) 削減【388千t/年→377千t/年】) ・生活環境の改善・保全 (NOX排出量が約59t (約3.8%) 削減【1,557t/年→1,498t/年】) ・生活環境の改善・保全 (SPM排出量が約7t (約5.9%) 削減【130t/年→123t/年】) ・環境への影響を考慮した効果 (約11千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【5.2億円※】) ・交通事故件数の削減 (交通事故件数が約7.2%削減【913件/年→847件/年】) ※は、供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)						

関係する地方公共団体等の意見

鳥取市長など4市5町1村の首長で構成される国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会など複数の団体から鳥取西道路の早期完成の要望を受けている。

鳥取県知事の意見：

一般国道 9 号鳥取西道路の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

一般国道９号鳥取西道路、鳥取西道路（Ⅱ期）、鳥取西道路（Ⅲ期）は、国土開発幹線自動車道である「山陰自動車道」を形成し、本県の自立と成長に必要不可欠な社会資本です。このため、本県では、山陰自動車道の早期完成を県の最重点施策に位置づけ、平成２０年代全線供用を目標とし、地元調整や埋蔵文化財調査の促進などに力を入れているところです。

特に、鳥取ＩＣ～鳥取空港ＩＣ（仮称）間については用地買収が完了しており、重点投資により平成25年度の供用が可能と判断しております。貴職においても、本事業を国策の第一順位として重点整備を図り、早期完成していただくようなお一層の御尽力をお願いします。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

平成21年度末に、鳥取西道路に接続する中国横断自動車道姫路鳥取線が鳥取ICまで開通した。並行する国道9号では、交通量は増加傾向にあり、主要な交差点では渋滞、交通事故が発生している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成21年度末で用地買収については54%完了しており、工事を推進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、工事を行っており、早期供用を目指し、事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ、事業を推進していく。

対応方針（原案）：事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道9号 とっとりにし 鳥取西道路（Ⅱ期）		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：鳥取県鳥取市松原 とっとり とっとり まつばら 至：鳥取県鳥取市気高町下坂本 とっとり とっとり けたかちょうしもさかもと				延長	5.9km
事業概要 一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約750kmの主要幹線道路である。 鳥取西道路（Ⅱ期）は、一般国道9号の交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的とした鳥取県鳥取市松原から鳥取県鳥取市気高町下坂本に至る延長5.9kmの自動車専用道路である。						
H19年度事業化		H17年度都市計画決定		H20年度用地着手		工事未着手
全体事業費		約247億円	事業進捗率 (H21年度末現在)	5%	供用済延長	0.0km
計画交通量		27,000台/日				
費用対効果 分析結果 (3便益)	B/C (3便益) (事業全体) 5.1 (残事業) 5.6	総費用 (残事業)/(事業全体) 203/222億円 事業費：192/210億円 維持管理費：12/12億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 1,135/1,135億円 走行時間短縮便益：802/802億円 走行経費減少便益：239/239億円 交通事故減少便益：94/94億円	基準年 平成22年		
感度分析の結果 ：残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=6.4（交通量+10%） B/C=5.0（交通量-10%） 事業費変動：B/C=5.1（事業費+10%） B/C=6.2（事業費-10%） 事業期間変動：B/C=5.1（事業期間+20%） B/C=6.1（事業期間-20%）						
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保 （事業区間の損失時間の削減が見込まれる【4,212千人時間/年→3,756千人時間/年 11%削減】） ・円滑なモビリティの確保（日ノ丸自動車（鹿野線）：21便/日の利便性向上が見込まれる） ・物流効率化の支援 （周辺ネットワークとの一体的な整備により鳥取ICから境港へのアクセス向上が見込まれる） ・国土・地域ネットワークの構築 （周辺ネットワークとの一体的な整備により二次生活圈中心都市鳥取市～倉吉市間の所要時間短縮が見込まれる【71分→59分】） ・個性ある地域の形成 （周辺ネットワークとの一体的な整備により鳥取ICから倉吉市白壁土蔵群へのアクセス向上が見込まれる【年間観光客入り込み客数：41万人（H21）】） ・安全で安心できるくらしの確保 （周辺ネットワークとの一体的な整備により鳥取市青谷町から三次救急医療機関鳥取県立中央病院までの所要時間短縮が見込まれる【23分→20分】） ・災害への備え（鳥取県の第1次緊急輸送道路に位置づけられている） ・災害への備え （緊急輸送路である国道9号が通行止めになった場合、鳥取市～東伯郡湯梨浜町間の代替路を形成する） ・地球環境の保全（CO2排出量が約20千t（約5.0%）削減【397千t/年→377千t/年】） ・生活環境の改善・保全（NOx排出量が約100t（約6.3%）削減【1,597t/年→1,497t/年】） ・生活環境の改善・保全（SPM排出量が約12t（約8.7%）削減【134t/年→122t/年】） ・環境への影響を考慮した効果（約20千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【9.4億円※】） ・交通事故件数の削減（交通事故件数が約7.4%削減【909件/年→842件/年】） ※は、供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）						

関係する地方公共団体等の意見

鳥取市長など4市5町1村の首長で構成される国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会など複数の団体から鳥取西道路の早期完成の要望を受けている。

鳥取県知事の意見：

一般国道9号鳥取西道路（Ⅱ期）の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

一般国道９号鳥取西道路、鳥取西道路（Ⅱ期）、鳥取西道路（Ⅲ期）は、国土開発幹線自動車道である「山陰自動車道」を形成し、本県の自立と成長に必要不可欠な社会資本です。このため、本県では、山陰自動車道の早期完成を県の最重点施策に位置づけ、平成２０年代全線供用を目標とし、地元調整や埋蔵文化財調査の促進などに力を入れているところです。

特に、鳥取ＩＣ～鳥取空港ＩＣ（仮称）間については用地買収が完了しており、重点投資により平成25年度の供用が可能と判断しております。貴職においても、本事業を国策の第一順位として重点整備を図り、早期完成していただくようなお一層の御尽力をお願いします。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

平成21年度末に、鳥取西道路に接続する中国横断自動車道姫路鳥取線が鳥取ICまで開通した。並行する国道9号では、交通量は増加傾向にあり、主要な交差点では渋滞、交通事故が発生している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成21年度までに設計協議が完了しており、用地買収を推進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、用地買収を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ、事業を推進していく。

対応方針（原案）：事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

道路建設事業の再評価項目調書

事業名	一般国道9号 ^{とっとりにし} 鳥取西道路（Ⅲ期）		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中国地方整備局
起終点	自：鳥取県鳥取市気高町下坂本 至：鳥取県鳥取市青谷町青谷				延長	6.4km
事業概要 一般国道9号は、京都市から下関市に至る延長約750kmの主要幹線道路である。 鳥取西道路（Ⅲ期）は、一般国道9号の交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的とした鳥取県鳥取市気高町下坂本から鳥取県鳥取市青谷町青谷に至る延長6.4kmの自動車専用道路である。						
H20年度事業化		H17年度都市計画決定		用地未着手		工事未着手
全体事業費		約248億円	事業進捗率 (H21年度末現在)		1%	供用済延長 0.0km
計画交通量		25,200～25,700台／日				
費用対効果 分析結果 (3便益)	B/C (3便益) (事業全体) 3.8 (残事業) 3.9	総費用 (残事業)/(事業全体) 217/220億円 事業費：204/207億円 維持管理費：13/13億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 835/835億円 (走行時間短縮便益：564/564億円 走行経費減少便益：191/191億円 交通事故減少便益：80/80億円)		基準年 平成22年	
感度分析の結果 残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=4.2（交通量+10%） B/C=3.5（交通量-10%） 事業費変動：B/C=3.5（事業費+10%） B/C=4.3（事業費-10%） 事業期間変動：B/C=3.5（事業期間+20%） B/C=4.2（事業期間-20%）						
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保 （事業区間の損失時間の削減が見込まれる【3,923千人時間/年→3,755千人時間/年 4.3%削減】） ・円滑なモビリティの確保（日ノ丸自動車（鹿野線）：21便/日の利便性向上が見込まれる） ・物流効率化の支援 （周辺ネットワークとの一体的な整備により鳥取ICから境港へのアクセス向上が見込まれる） ・国土・地域ネットワークの構築 （周辺ネットワークとの一体的な整備により二次生活圏中心都市鳥取市～倉吉市間の所要時間短縮が見込まれる【71分→59分】） ・個性ある地域の形成 （周辺ネットワークとの一体的な整備により鳥取ICから倉吉市白壁土蔵群へのアクセス向上が見込まれる【年間観光客入り込み客数：41万人（H21）】） ・安全で安心できるくらしの確保 （周辺ネットワークとの一体的な整備により鳥取市青谷町から三次救急医療機関鳥取県立中央病院までの所要時間短縮が見込まれる【23分→20分】） ・災害への備え（鳥取県の第1次緊急輸送道路に位置づけられている） ・災害への備え （緊急輸送路である国道9号が通行止めになった場合、鳥取市～東伯郡湯梨浜町間の代替路を形成する） ・地球環境の保全（CO2排出量が約13千t（約3.4%）削減【390千t/年→377千t/年】） ・生活環境の改善・保全（NOX排出量が約60t（約3.8%）削減【1,558t/年→1,498t/年】） ・生活環境の改善・保全（SPM排出量が約8t（約5.9%）削減【130t/年→122t/年】） ・環境への影響を考慮した効果（約13千t/年のCO2削減量の貨幣換算値【6.2億円※】） ・交通事故件数の削減（交通事故件数が約5.8%削減【894件/年→842件/年】） ※は、供用後50年間の便益額として試算した値（参考値）						

関係する地方公共団体等の意見

鳥取市長など4市5町1村の首長で構成される国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会など複数の団体から鳥取西道路の早期完成の要望を受けている。

鳥取県知事の意見：

一般国道9号鳥取西道路（Ⅲ期）の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。
一般国道9号鳥取西道路、鳥取西道路（Ⅱ期）、鳥取西道路（Ⅲ期）は、国土開発幹線自動車道である「山陰自動車道」を形成し、本県の自立と成長に必要な社会資本です。このため、本県では、山陰自動車道の早期完成を県の最重点施策に位置づけ、平成20年代全線供用を目標とし、地元調整や埋蔵文化財調査の促進などに力を入れているところです。

特に、鳥取IC～鳥取空港IC（仮称）間については用地買収が完了しており、重点投資により平成25年度の供用が可能と判断しております。貴職においても、本事業を国策の第一順位として重点整備を図り、早期完成していただくようなお一層の御尽力をお願いします。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

平成21年度末に、鳥取西道路に接続する中国横断自動車道姫路鳥取線が鳥取ICまで開通した。並行する国道9号では、交通量は増加傾向にあり、主要な交差点では渋滞、交通事故が発生している。また、交通事故等により著しい渋滞や大幅な迂回も発生している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

平成21年度に事業着手し、調査・設計を推進している。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

現在、調査・設計を行っており、早期供用を目指し、事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ、事業を推進していく。

対応方針（原案） 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

一般国道9号 とっとりにし 鳥取西道路
とっとりにし 鳥取西道路（Ⅱ期）
とっとりにし 鳥取西道路（Ⅲ期）

事業再評価

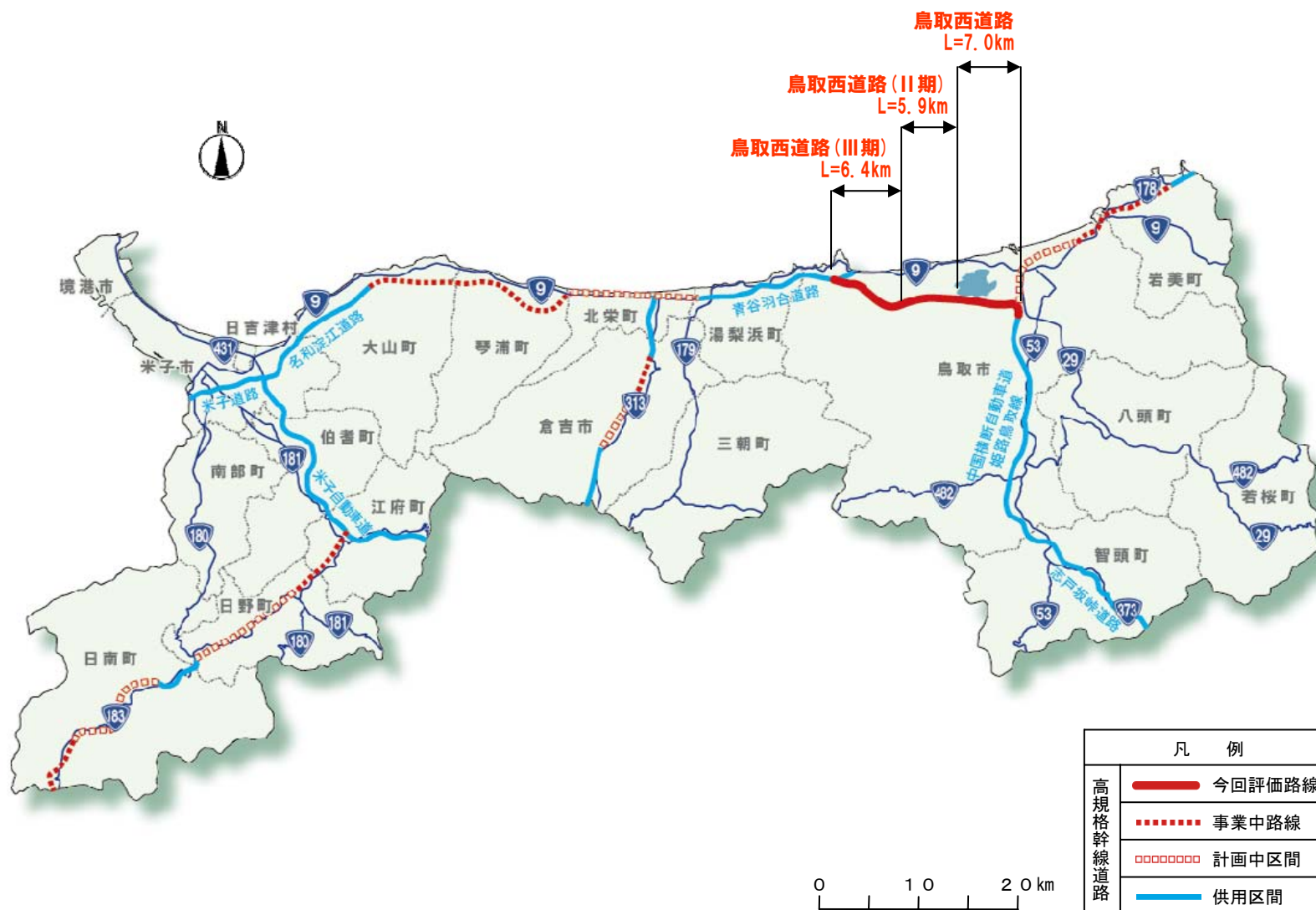
平成22年9月

国土交通省 中国地方整備局

1. 位置図

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路（Ⅱ期）
鳥取西道路（Ⅲ期）

・一般国道9号鳥取西道路(延長7.0km)、鳥取西道路(Ⅱ期)(延長5.9km)、鳥取西道路(Ⅲ期)(延長6.4km)は、鳥取県鳥取市本高から鳥取市青谷町青谷に位置する道路である。



2. 事業概要及び経緯

(1) 事業概要①

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路（Ⅱ期）
鳥取西道路（Ⅲ期）

・本道路は、緊急時の代替路線の確保、現道の渋滞の解消、観光・医療・物流活動を支援するとともに、山陰地方における高規格道路網の一部を形成する路線で、広域交流の促進及び地域活性化に寄与する自動車専用道路である。

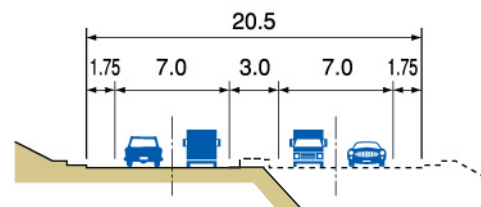
計画概要



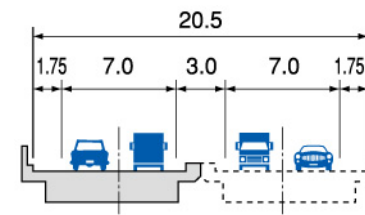
標準断面図

単位:m

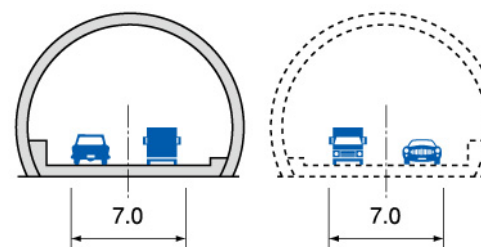
■土工区間



■橋梁区間



■トンネル区間



※破線分は4車線完成時

事業名	とっとりし 鳥取西道路(Ⅲ期)	とっとりし 鳥取西道路(Ⅱ期)	とっとりし 鳥取西道路
起終点	起点: 鳥取県鳥取市気高町下坂本 終点: 鳥取県鳥取市青谷町青谷	起点: 鳥取県鳥取市松原 終点: 鳥取県鳥取市気高町下坂本	起点: 鳥取県鳥取市本高 終点: 鳥取県鳥取市松原
計画延長	L=6.4km	L=5.9km	L=7.0km
道路規格	第1種第2級		
設計速度	100km/h		
車線数	暫定2車線		

2. 事業概要及び経緯

(2) 事業の経緯

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路（Ⅱ期）
鳥取西道路（Ⅲ期）

・都市計画道路鳥取青谷線として平成17年6月に都市計画決定し、平成17年度から随時事業着手している。



事業経緯	年度	区間	鳥取西道路(Ⅲ期) 瑞穂IC(仮称)～青谷IC	鳥取西道路(Ⅱ期) 瑞穂IC(仮称)～吉岡温泉IC(仮称)	鳥取西道路 鳥取IC～吉岡温泉IC(仮称)
	平成17年度	都市計画決定(平成17年6月)			
	平成18年度				事業着手
	平成19年度			事業着手	用地着手
	平成20年度	事業着手		用地着手	工事着手
	平成21年度				

2. 事業概要及び経緯

(3) 事業進捗状況

- ・鳥取西道路では、用地買収及び工事を推進している。
- ・鳥取西道路(Ⅱ期)では、用地買収を推進している。
- ・鳥取西道路(Ⅲ期)では、調査・設計を推進している。

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路(Ⅱ期)
鳥取西道路(Ⅲ期)



●事業の進捗状況(平成21年度末現在)

	鳥取西道路(Ⅲ期)	鳥取西道路(Ⅱ期)	鳥取西道路
用地	0%	27%	54%
工事	0%	0%	25%
全体	1%	5%	27%

※完成事業費に対する割合



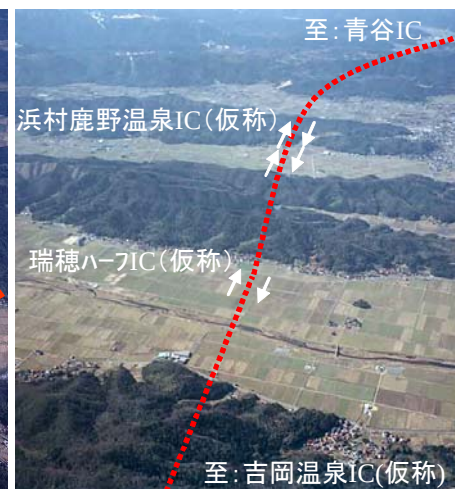
【写真④】鳥取西道路
(野坂川橋下部工施行状況)



【写真⑤】鳥取西道路
(吉岡温泉IC付近地盤改良施行状況)



【写真③】鳥取西道路(Ⅲ期)
(青谷ICから浜村鹿野温泉IC方面を望む)



【写真②】鳥取西道路(Ⅱ期)
(瑞穂ICから青谷IC方面を望む)



【写真①】鳥取西道路
(国道29号から鳥取IC方面を望む)

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路 (Ⅱ期)
鳥取西道路 (Ⅲ期)



課題①: 国道9号で発生する渋滞

<期待される道路の役割(効果)>
⇒渋滞損失時間の削減、沿道環境の改善

課題②: 国道9号で発生する交通事故

<期待される道路の役割(効果)>
⇒交通事故件数の削減

課題③: 重症患者の救急救命

<期待される道路の役割(効果)>
⇒走行時間の短縮により、救急救命に寄与

課題④: 事故・災害等による国道9号の通行止め

<期待される道路の役割(効果)>
⇒災害時の緊急輸送路確保

課題⑤: 観光ネットワークの形成

<期待される道路の役割(効果)>
⇒観光の活性化

課題⑥: 物流ネットワークの形成

<期待される道路の役割(効果)>
⇒重要港湾境港への物流の効率化

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

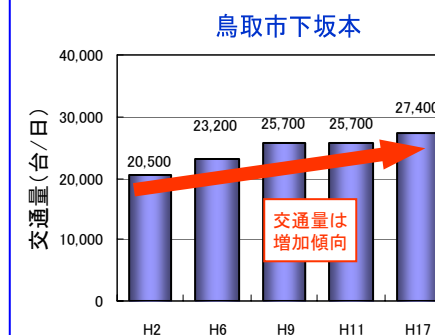
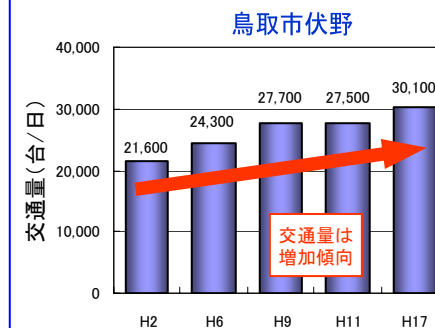
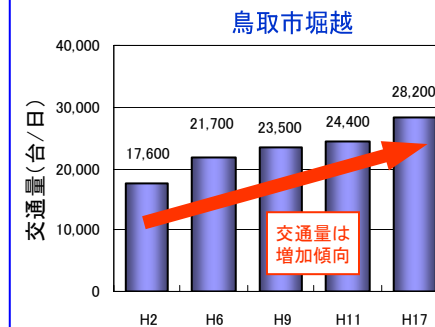
課題① 国道9号で発生する渋滞

・国道9号の交通量は増加傾向であり、通勤時間帯において渋滞が発生している。また、休日も約2kmの渋滞が発生。

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路(Ⅱ期)
鳥取西道路(Ⅲ期)



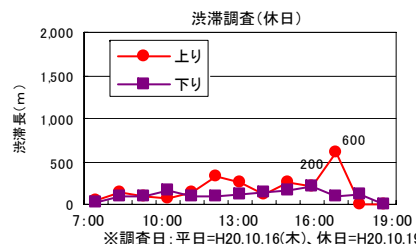
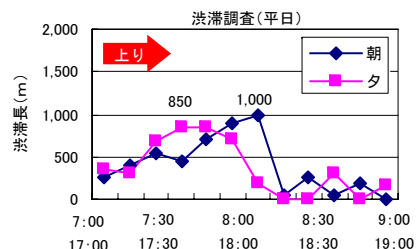
交通量の推移



※道路交通センサスによる調査結果

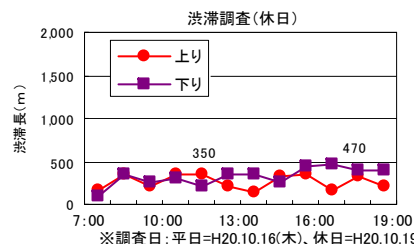
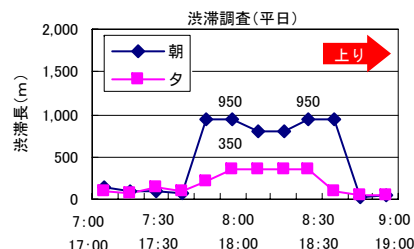
渋滞発生箇所 日光交差点

渋滞長=1,000m 通過時間=5分



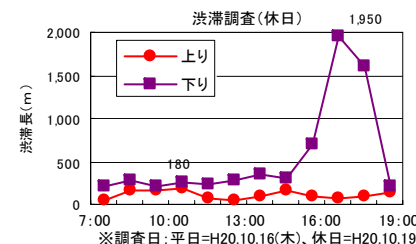
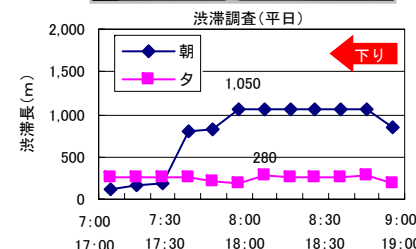
渋滞発生箇所 道の駅白兎交差点

渋滞長=950m 通過時間=3分



渋滞発生箇所 溝川交差点

渋滞長=1,050m 通過時間=6分

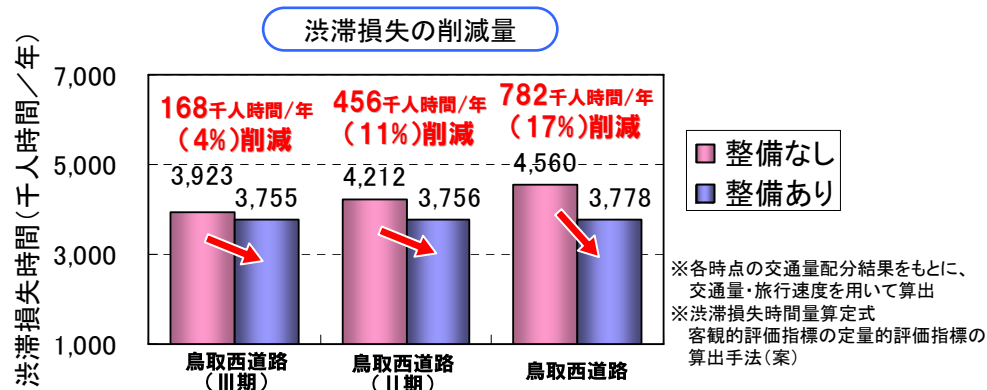


3. 地域から期待される道路の役割（効果）

〈期待される道路の役割①〉 渋滞緩和、沿道環境の改善

・鳥取西道路、鳥取西道路（Ⅱ期）、鳥取西道路（Ⅲ期）の整備により、周辺地域の渋滞損失時間の削減、沿道環境の改善が期待される。

期待される道路の役割（効果）



【各指標算出対象範囲】

※各指標算出対象範囲は費用便益分析対象範囲と同じ
※費用便益分析対象範囲：鳥取市、岩美町、湯梨浜町、八頭町、智頭町

環境への影響を考慮した効果（試算した参考値）

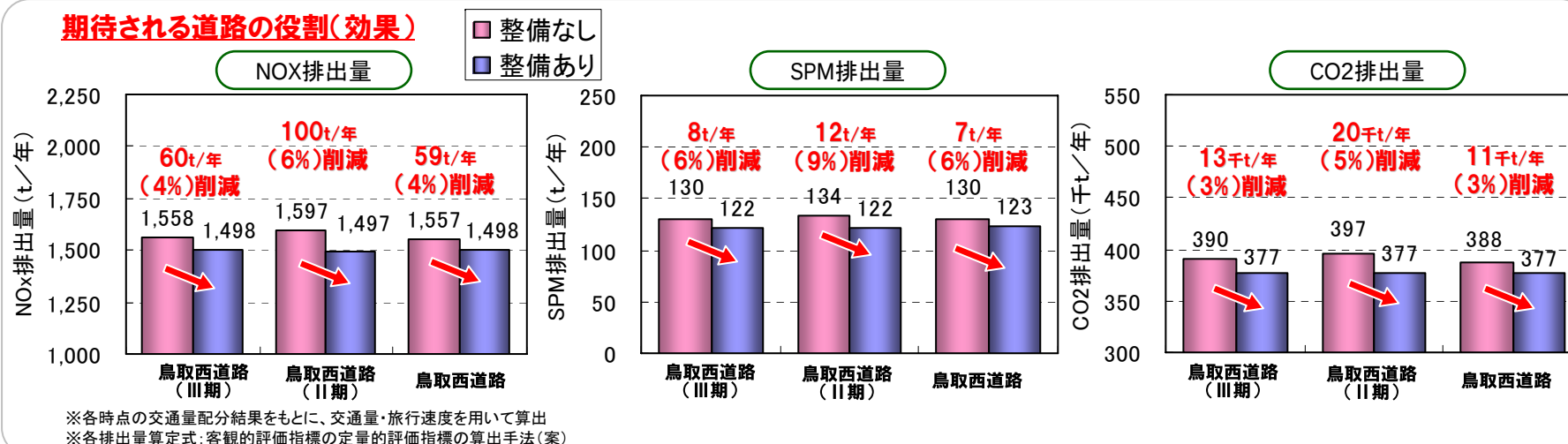
	鳥取西道路 (Ⅲ期)	鳥取西道路 (Ⅱ期)	鳥取西道路
削減されるCO2排出量 (千トン/年)	13.3	19.9	11.2
C(炭素)に換算した排出量 (千トン/年)	3.63	5.44	3.07
CO2の排出削減による効果 (億円/年) =(トン/年)×10,600円/トン・C ※1	0.38	0.58	0.33
50年の単純合計 (億円)	17.4	26.0	14.7
基準年における現在価値 (億円) ※2	6.2	9.4	5.2

※1: CO2貨幣価値原単位10,600円/トン・C

「公共事業評価の費用便益分析に関する技術指針(共通編)平成20年6月 国土交通省」

※2: 供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

期待される道路の役割（効果）

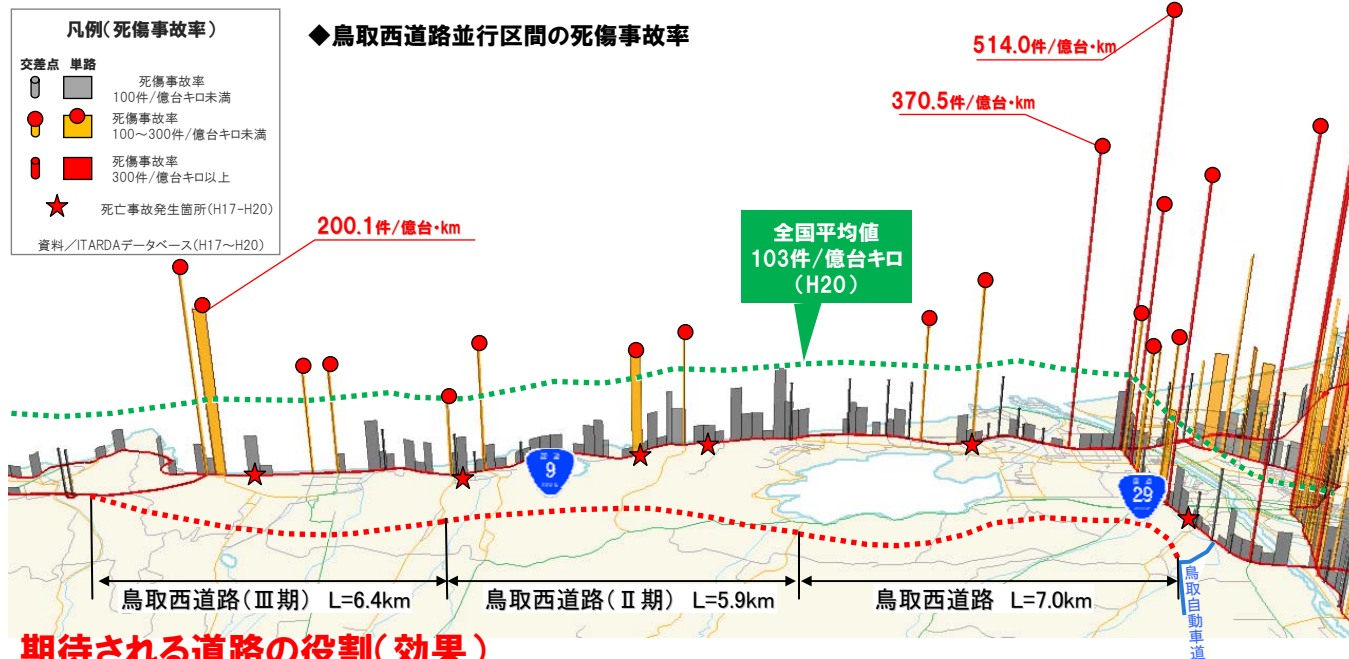


3. 地域から期待される道路の役割(効果)

課題② 国道9号で多発する事故

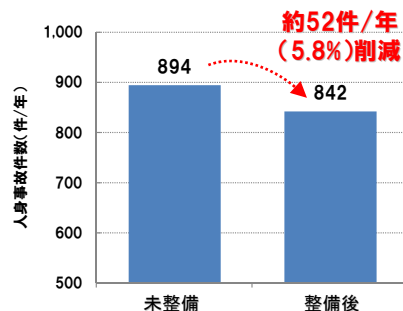
一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路 (Ⅱ期)
鳥取西道路 (Ⅲ期)

- ・国道9号の死傷事故率は、交差点部で全国平均値を上回っている。
- ・死傷事故の要因としては、前方不注意等による停車車両への追突事故が多い。
- ・鳥取西道路、鳥取西道路(Ⅱ期)、鳥取西道路(Ⅲ期)の整備により、死傷事故件数の削減が期待される。

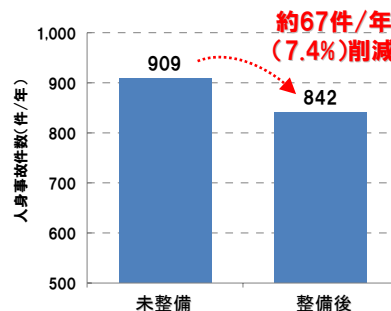


期待される道路の役割(効果)

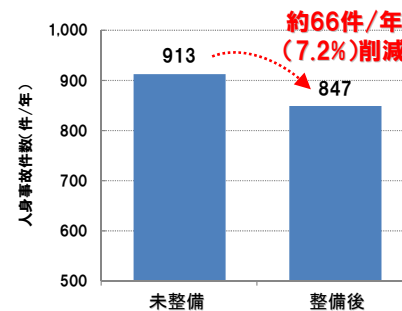
鳥取西道路(Ⅲ期)整備による死傷事故件数の削減



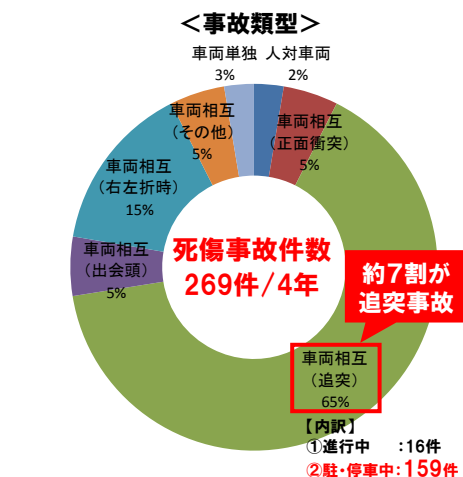
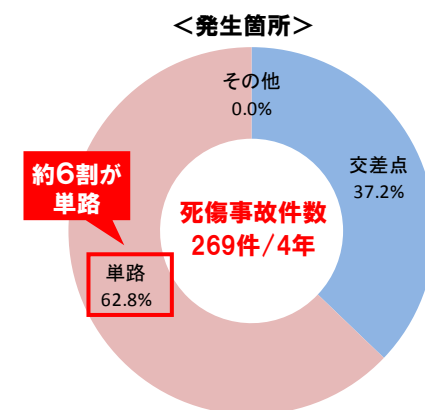
鳥取西道路(Ⅱ期)整備による死傷事故件数の削減



鳥取西道路整備による死傷事故件数の削減



◆国道9号の死傷事故特性



資料 : H17~H20事故統合データベース
(国道9号(国道29号交差点~鳥取市気高町八束水))

※各時点の交通量配分結果をもとに、交通量・旅行速度を用いて算出
※人身事故件数算定式: 交通事故減少便益の原単位の算出方法(H20年11月 国土交通省)
※死傷事故件数算出対象範囲は、費用便益分析対象範囲と同じ

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

課題③ 重症患者等の救急救命

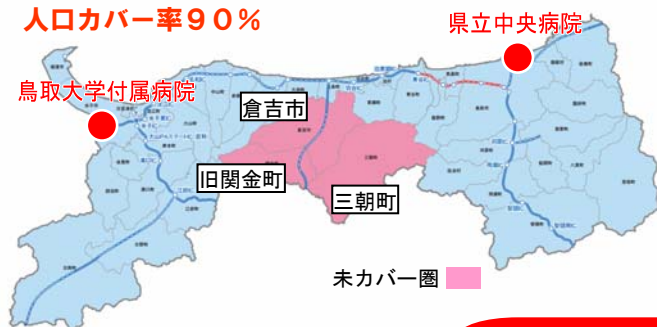
一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路 (Ⅱ期)
鳥取西道路 (Ⅲ期)

・鳥取県の三次医療施設は、県立中央病院(鳥取市)と鳥取大学付属病院(米子市)の2カ所であり、鳥取西道路の整備により、県中部の60分カバー圏が大幅に拡大し、救命率の向上が期待される。

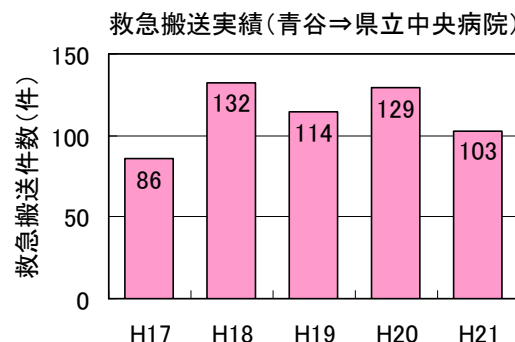
鳥取県の救急救命センターは、
県立中央病院(鳥取市)、
鳥取大学付属病院(米子市)の
2カ所であり、**県域の両端に配置**



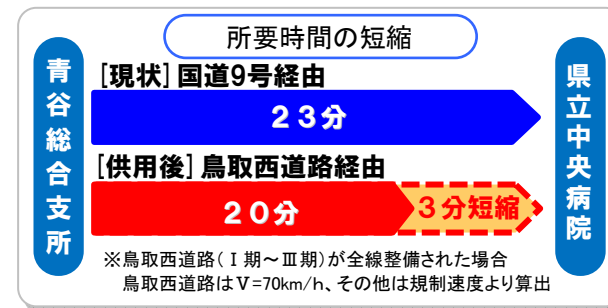
現在(鳥取西道路整備前)の
60分カバー圏
人口カバー率**90%**



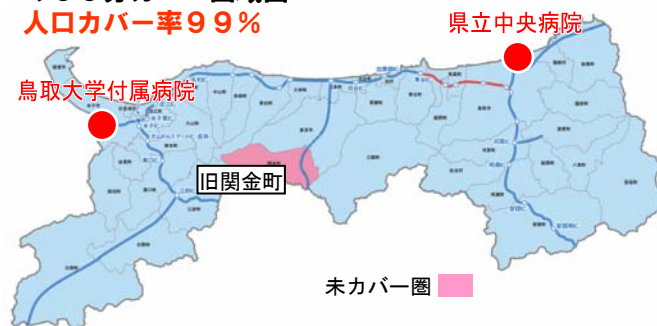
県東部消防局青谷出張所管内から 県立中央病院への救急搬送実績



期待される道路の役割(効果)



鳥取西道路が全線供用した場合
の60分カバー圏
人口カバー率**99%**



人口カバー率
約90%⇒約99%



※現時点で既に事業中の他路線がすべて供用することを前提に算出
※人口カバー率は平成17年国勢調査結果

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

課題④: 事故・災害等による国道9号の通行止め

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路 (Ⅱ期)
鳥取西道路 (Ⅲ期)

- ・国道9号で事故や雪・凍結等により各所で通行止が頻発している。
(H14以降全面通行止⇒延べ13回、累計27.5時間。1回あたり約2時間)
- ・鳥取西道路、鳥取西道路(Ⅱ期)、鳥取西道路(Ⅲ期)の整備により、通行止め時の大きな迂回が解消し、災害時等の緊急輸送路が確保される。

八束水トンネル内の通行止め (H18. 11. 2追突事故)



国道9号通行止時の迂回路の状況

迂回路の最小車道部幅員
5.3m

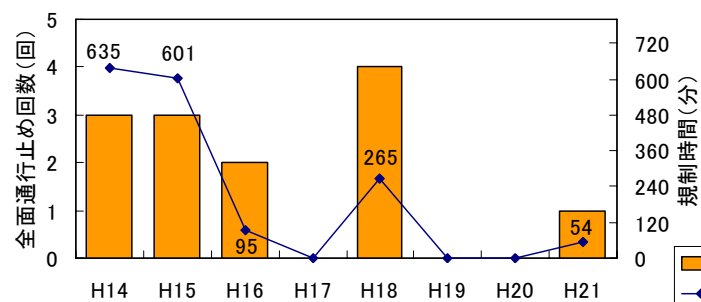
大型車の離合が困難



期待される道路の役割(効果)



国道9号全面通行止め回数と規制時間



× 事故等による通行止箇所 (H14~H21実績)
 ⇐ 迂回ルート

泊東郷IC

大きな迂回の解消

[現状] 県道へ迂回

74分(51km)

[供用後] 鳥取西道路へ迂回

47分短縮 27分(29km)

※鳥取西道路(Ⅰ期~Ⅲ期)が全線整備された場合
 鳥取西道路はV=70km/h、
 その他はH17交通センサス旅行速度で算出

南限交差点

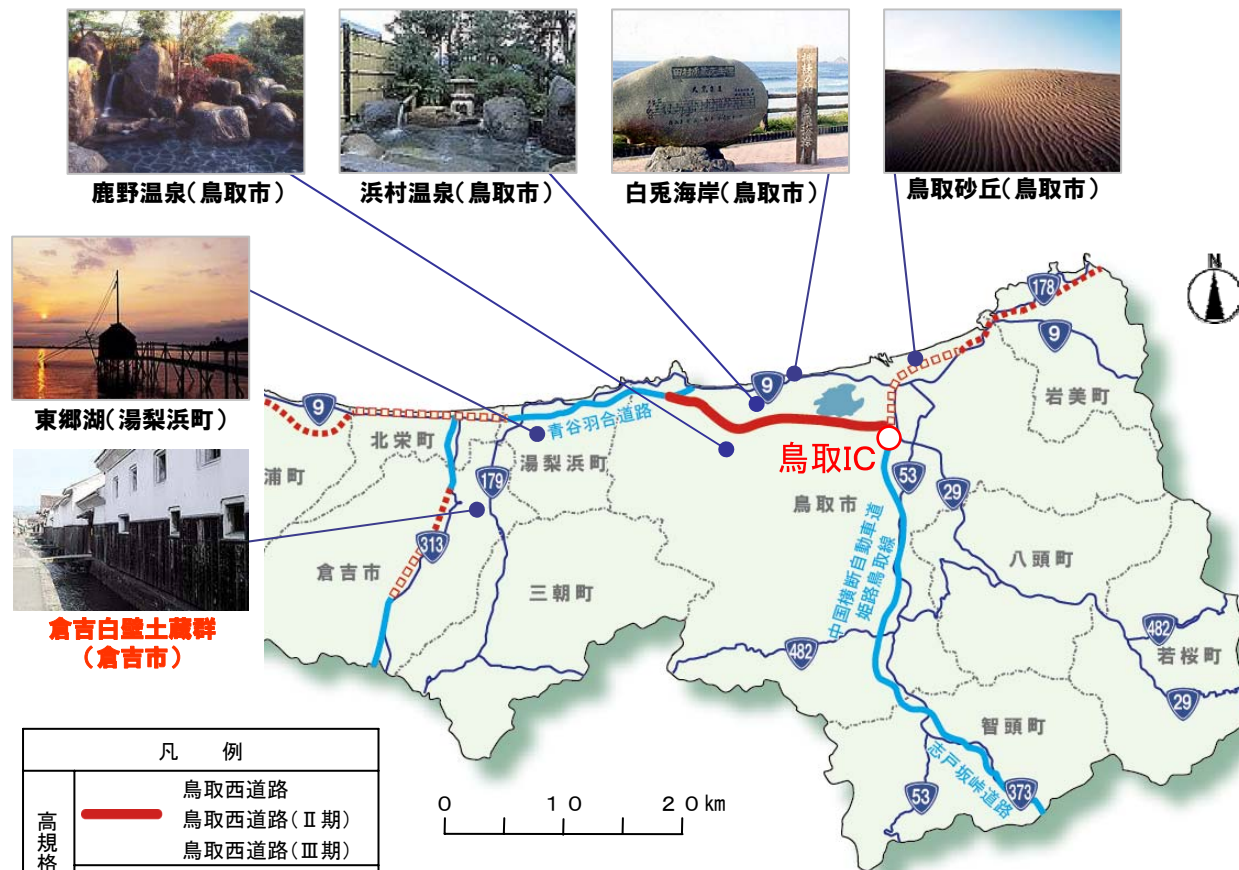
3. 地域から期待される道路の役割(効果)

課題⑤: 観光ネットワークの形成

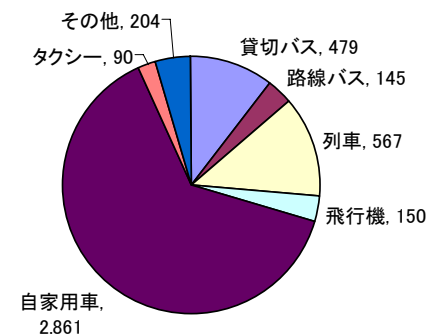
- ・中国横断自動車道姫路鳥取線との一体的な整備により近畿方面からのアクセスが向上。
- ・観光客の滞在時間の長時間化により、東西に点在する観光資源を結び一体的な周遊が可能となる。

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路(Ⅱ期)
鳥取西道路(Ⅲ期)

鳥取県の主な観光地と自然公園等位置図

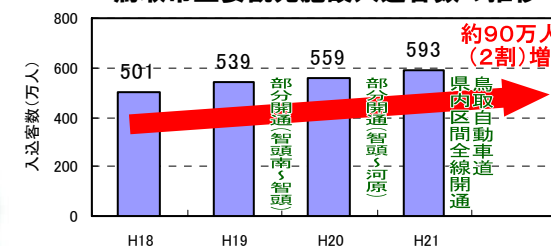


県外客の利用交通機関内訳(千人/平成20年)



資料: 鳥取県観光入込動態調査結果

鳥取市主要観光施設入込客数の推移



資料: 鳥取市主要観光施設入込客数

期待される道路の役割(効果)

所要時間の短縮

[現状] 国道9号経由

68分

[供用後] 鳥取西道路経由

20分短縮

48分

※鳥取西道路(Ⅰ期～Ⅲ期)が全線整備された場合
鳥取西道路はV=70km/h、
その他はH17交通センサス旅行速度で算出

大阪の旅行代理店の話

大阪から鳥取～三朝温泉～米子の日帰りツアー商品を企画したことがあったが、**あまりに移動に時間がかかるため断念したことがある**。高規格幹線道路が整備されると『大阪～鳥取～米子～大阪』などの**これまでにないツアー商品を企画**することができる。
※ヒアリング調査による(実施時期: 平成16年9月)

凡 例	
高規格幹線道路	鳥取西道路
	鳥取西道路(Ⅱ期)
	鳥取西道路(Ⅲ期)
	事業中路線
	計画中区間
	供用区間

3. 地域から期待される道路の役割(効果)

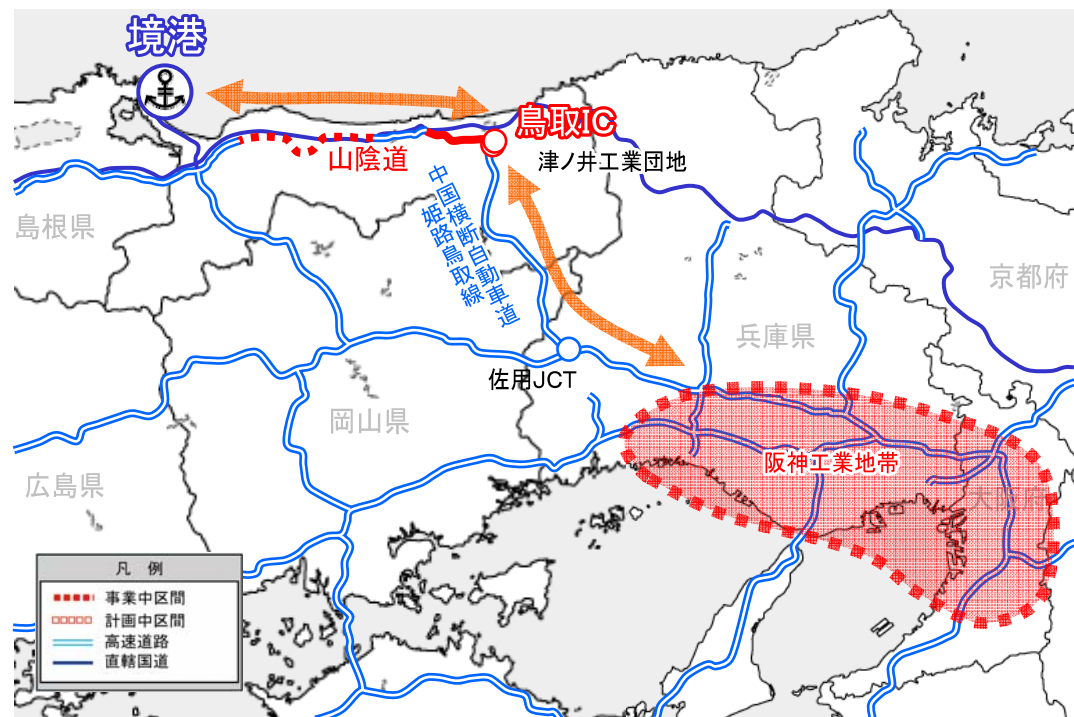
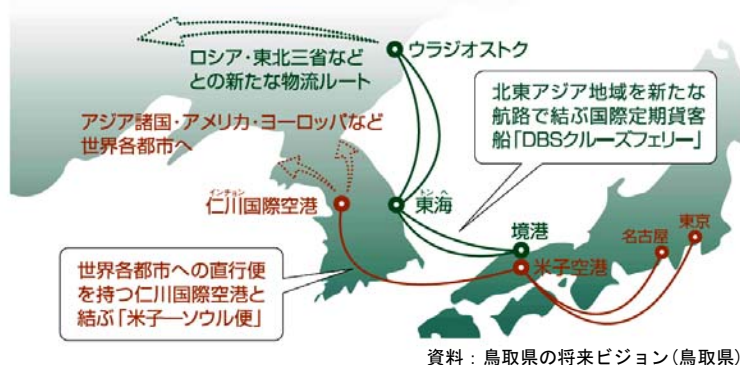
課題⑥: 物流ネットワークの形成

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路 (Ⅱ期)
鳥取西道路 (Ⅲ期)

・山陰道整備により、重要港湾境港への物流の効率化、さらに京阪神地域、北東アジア地域との貿易の促進が期待される。

北東アジアゲートウェイ構想

高速道路の整備、定期航路・航空路の拡充、効率的な物流システムの構築等により、経済成長著しい北東アジア地域へのゲートウェイ(玄関口)としての鳥取県の地理的優位性を発揮し、環日本海国際定期貨客船、米子ーソウル便を活用して、鳥取県が、人・物の、西日本における北東アジア地域への窓口となる構想。(鳥取県の将来ビジョンより)



境港利用拡大への動き

国際定期貨客船の就航(平成21年7月)

境港～東海(トンへ)

週2便・12時間(一晚)で連絡

境港～ウラジオストク

週1便・2日で連絡

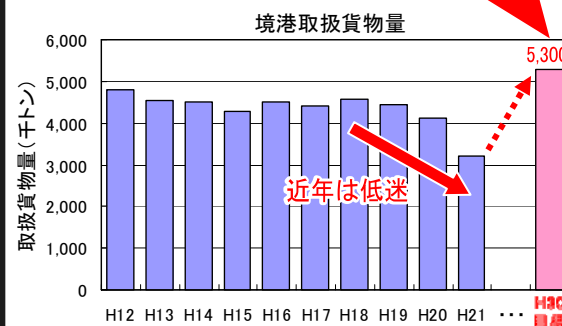


重点港湾に指定(平成22年8月)

全国43の重点港湾の一つに指定

拠点となる港湾として整備を促進

取扱貨物量の拡大を
鳥取県の目標に設定



資料：「境港における取扱貨物量(全体)について」
境港管理組合

期待される道路の役割(効果)



4. コスト増額に関する資料

鳥取西道路

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路（Ⅱ期）
鳥取西道路（Ⅲ期）

- ①試掘調査を行った結果、想定より広範囲かつ深層に埋蔵文化財が分布していたことによる調査費等の増大。
- ②地質調査の結果、想定以上の軟弱地盤と工期短縮のため、地盤改良工法を変更したことによるコスト増大。

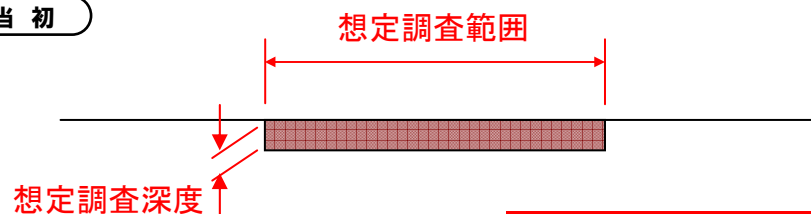
①埋蔵文化財調査

■埋蔵文化財調査

埋蔵文化財とは、土地に埋蔵されている文化財（主に遺跡や遺物）のことで、文化財保護法に基づき、事業者の費用負担で、県教育委員会が工事着手前に調査を実施。

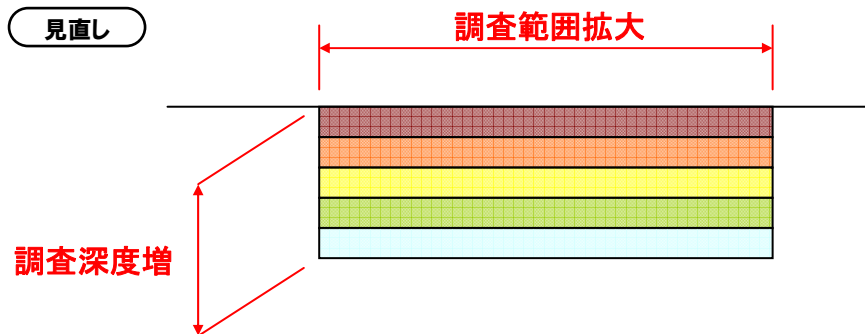


当初



分布調査・試掘調査

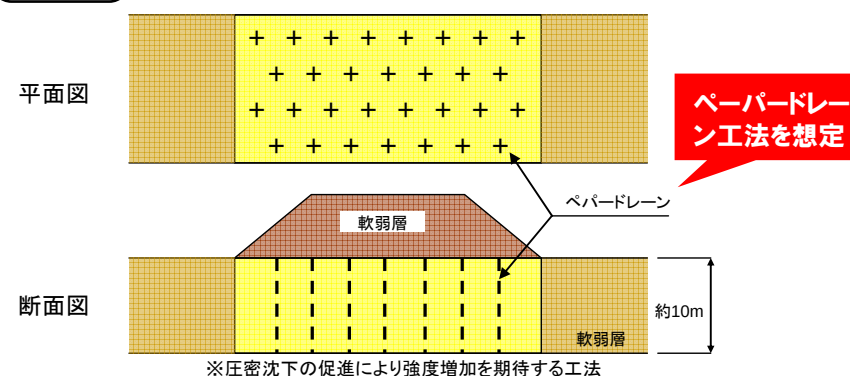
見直し



埋蔵文化財の調査範囲拡大、保存方法変更 ⇒ 約53億円増額

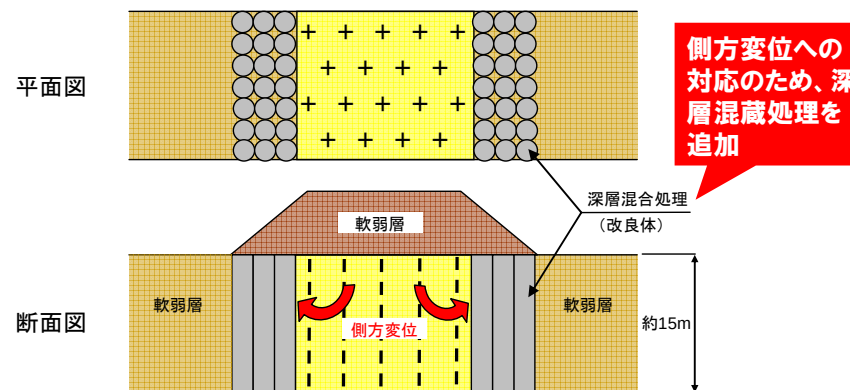
②軟弱地盤対策(地盤改良)

当初



見直し

地質調査



軟弱地盤対策工法の変更 ⇒ 約34億円増額

5. 事業の効果

鳥取西道路(鳥取IC～吉岡温泉IC)

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路 (Ⅱ期)
鳥取西道路 (Ⅲ期)

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項 目	全体事業	残事業
費用 (C)	282	177
事業費	268	163
維持管理費	14	14
便益額 (B)	1,001	1,001
走行時間短縮便益	738	738
走行経費減少便益	180	180
交通事故減少便益	84	84
費用便益比	3.5	5.7

便益計測対象項目	内 容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

◆道路の役割

■道路の役割 (+α)

- ①救急医療を考慮した効果 [青谷町から県立中央病院への搬送時間が約3分短縮] ※1
- ②環境への影響を考慮した効果 [約11千トンの年のCO2削減] 【+5億円】 ※2
鳥取西道路整備に伴う速度向上による環境 (CO2) の改善効果を算定。
- ③リダンダンシーの確保 [事故・災害等による国道9号通行止め時の大きな迂回解消、災害時の緊急輸送路確保]
- ④広域交通ネットワークの形成による観光振興など [例) 鳥取県東部の観光地から鳥取県中部の観光地までの所要時間短縮約20分]
- ⑤物流効率化の支援 [例) 鳥取IC～境港までの時間短縮約34分] ※3

※1: 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値 (参考値)

※2: 鳥取西道路 (Ⅰ期～Ⅲ期) が全線整備された場合

※3: 現在事業中の山陰道が全線整備された場合

	計画交通量	総事業費	総費用 (C)	3 便益 (B)	費用対効果 (B/C) () 内は残事業B/C
参考① (3 便益)	17,900台/日～27,400台/日	約297億円	282億円	1,001億円	3.5 (5.7)
参考② (その他の道路の役割を考慮)	17,900台/日～27,400台/日	約297億円	282億円	1,001億円 + α	—

※基準年: H22年

5. 事業の効果

鳥取西道路(Ⅱ期)(鳥取IC～吉岡温泉IC)

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路(Ⅱ期)
鳥取西道路(Ⅲ期)

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項 目	全体事業	残事業
費用(C)	222	203
事業費	210	192
維持管理費	12	12
便益額(B)	1,135	1,135
走行時間短縮便益	802	802
走行経費減少便益	239	239
交通事故減少便益	94	94
費用便益比	5.1	5.6

便益計測対象項目	内 容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

◆道路の役割

■道路の役割(＋α)

- ①救急医療を考慮した効果[青谷町から県立中央病院への搬送時間が約3分短縮] ※1
- ②環境への影響を考慮した効果[約20千トンの年のCO2削減] 【+9億円】 ※2
鳥取西道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
- ③リダンダンシーの確保[事故・災害等による国道9号通行止め時の大きな迂回解消、災害時の緊急輸送路確保]
- ④広域交通ネットワークの形成による観光振興など[例)鳥取県東部の観光地から鳥取県中部の観光地までの所要時間短縮約20分]
- ⑤物流効率化の支援[例)鳥取IC～境港までの時間短縮約34分] ※3

※1: 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

※2: 鳥取西道路(Ⅰ期～Ⅲ期)が全線整備された場合

※3: 現在事業中の山陰道が全線整備された場合

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
参考①(3便益)	27,000台/日	約247億円	222億円	1,135億円	5.1 (5.6)
参考②(その他の道路の役割を考慮)	27,000台/日	約247億円	222億円	1,135億円＋α	—

※基準年: H22年

5. 事業の効果

鳥取西道路(Ⅲ期)(瑞穂IC～青谷IC)

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路(Ⅱ期)
鳥取西道路(Ⅲ期)

・地域からの要望等を踏まえ、道路の役割については、従来の3便益に加えて、「地域から期待される道路の役割」等を整理。

◆3便益による費用便益比

(億円)

項 目	全体事業	残事業
費用(C)	220	217
事業費	207	204
維持管理費	13	13
便益額(B)	835	835
走行時間短縮便益	564	564
走行経費減少便益	191	191
交通事故減少便益	80	80
費用便益比	3.8	3.9

便益計測対象項目	内 容
走行時間短縮便益	道路整備により、周辺道路も含めた走行時間が短縮される効果を貨幣価値として計測する。
走行経費減少便益	道路整備によって混雑の緩和等走行条件が改善されることによる走行するために必要な費用の減少量として計測する。走行経費には燃料費、オイル費、タイヤ・チューブ費、車両費、車両償却費等が含まれる。
交通事故減少便益	道路整備によって周辺道路の交通量が減少することに伴う交通事故による社会的損失の減少を貨幣価値として計測する。交通事故の社会的な損失には運転者、同乗者、歩行者に関する人的損害額、交通事故により損壊を受ける車両や構造物に関する物的損害額、交通渋滞による損失額が含まれる。

◆道路の役割

■道路の役割(＋α)

- ①救急医療を考慮した効果[青谷町から県立中央病院への搬送時間が約3分短縮] ※1
- ②環境への影響を考慮した効果[約13千トンの年のCO2削減] 【+6億円】 ※2
鳥取西道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
- ③リダンダンシーの確保[事故・災害等による国道9号通行止め時の大きな迂回解消、災害時の緊急輸送路確保]
- ④広域交通ネットワークの形成による観光振興など[例)鳥取県東部の観光地から鳥取県中部の観光地までの所要時間短縮約20分]
- ⑤物流効率化の支援[例)鳥取IC～境港までの時間短縮約34分] ※3

※1: 【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値)

※2: 鳥取西道路(Ⅰ期～Ⅲ期)が全線整備された場合

※3: 現在事業中の山陰道が全線整備された場合

	計画交通量	総事業費	総費用(C)	3便益(B)	費用対効果(B/C) ()内は残事業B/C
参考①(3便益)	25,200台/日～25,700台/日	約248億円	220億円	835億円	3.8(3.9)
参考②(その他の道路の役割を考慮)	25,200台/日～25,700台/日	約248億円	220億円	835億円＋α	—

※基準年: H22年

6. 今後の対応方針(原案)

鳥取西道路(鳥取IC～吉岡温泉IC)

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇平成21年度末に、鳥取西道路に接続する中国横断自動車道姫路鳥取線が鳥取ICまで開通した。
- ◇並行する国道9号では、交通量は増加傾向にあり、主要な交差点では渋滞、交通事故が発生している。

2) 事業の効果

- ◇費用便益比(B/C)=3.5(事業全体) 5.7(残事業)
- ◇道路の役割
 - ①救急医療を考慮した効果[青谷町から県立中央病院への搬送時間が約3分短縮] ※1
 - ②環境への影響を考慮した効果[約11千トンの/年のCO2削減]【+5.2億円】 ※2
 - 鳥取西道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
 - ③リダンダンシーの確保[事故・災害等による国道9号通行止め時の大きな迂回解消、災害時の緊急輸送路確保]
 - ④広域交通ネットワークの形成による観光振興など[例]鳥取県東部の観光地から鳥取県中部の観光地までの所要時間短縮約20分]
 - ⑤物流効率化の支援[例]鳥取IC～境港までの時間短縮約34分] ※3

※1:【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値) ※2:鳥取西道路(Ⅰ期～Ⅲ期)が全線整備された場合 ※3:現在事業中の山陰道が全線整備された場合

3) 事業の進捗状況

- ◇平成21年度末で用地買収については54%完了しており、工事を推進している。

②事業の進捗見込み

- ◇現在、工事を行っており、早期供用を目指し、事業を推進する。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

- ◇今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ、事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

- 一般国道9号鳥取西道路の事業再評価に係る対応方針(原案)案については異存ありません。
- 一般国道9号鳥取西道路、鳥取西道路(Ⅱ期)、鳥取西道路(Ⅲ期)は、国土開発幹線自動車道である「山陰自動車道」を形成し、本県の自立と成長に必要不可欠な社会資本です。このため、本県では、山陰自動車道の早期完成を県の最重点施策に位置づけ、平成20年代全線供用を目標とし、地元調整や埋蔵文化財調査の促進などに力を入れているところです。
- 特に、鳥取IC～鳥取空港IC(仮称)間については用地買収が完了しており、重点投資により平成25年度の供用が可能と判断しております。貴職においても、本事業を国策の第一順位として重点整備を図り、早期完成していただくようなお一層の御尽力をお願いします。

【今後の対応方針(原案)】

- ◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

6. 今後の対応方針(原案)

鳥取西道路(Ⅱ期)(吉岡温泉IC～瑞穂IC)

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路(Ⅱ期)
鳥取西道路(Ⅲ期)

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇平成21年度末に、鳥取西道路に接続する中国横断自動車道姫路鳥取線が鳥取ICまで開通した。
- ◇並行する国道9号では、交通量は増加傾向にあり、主要な交差点では渋滞、交通事故が発生している。

2) 事業の効果

- ◇費用便益比(B/C)=5.1(事業全体) 5.6(残事業)
- ◇道路の役割
 - ①救急医療を考慮した効果[青谷町から県立中央病院への搬送時間が約3分短縮] ※1
 - ②環境への影響を考慮した効果[約20千トンの/年のCO2削減]【+9.4億円】 ※2
 - 鳥取西道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
 - ③リダンダンシーの確保[事故・災害等による国道9号通行止め時の大きな迂回解消、災害時の緊急輸送路確保]
 - ④広域交通ネットワークの形成による観光振興など[例]鳥取県東部の観光地から鳥取県中部の観光地までの所要時間短縮約20分]
 - ⑤物流効率化の支援[例]鳥取IC～境港までの時間短縮約34分] ※3

※1:【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値) ※2:鳥取西道路(Ⅰ期～Ⅲ期)が全線整備された場合 ※3:現在事業中の山陰道が全線整備された場合

3) 事業の進捗状況

- ◇平成21年度までに設計協議が完了しており、用地買収を推進している。

②事業の進捗見込み

- ◇現在、用地買収を行っており、早期供用を目指し事業を推進する。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

- ◇今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ、事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

- 一般国道9号鳥取西道路(Ⅱ期)の事業再評価に係る対応方針(原案)案については異存ありません。
- 一般国道9号鳥取西道路、鳥取西道路(Ⅱ期)、鳥取西道路(Ⅲ期)は、国土開発幹線自動車道である「山陰自動車道」を形成し、本県の自立と成長に必要不可欠な社会資本です。このため、本県では、山陰自動車道の早期完成を県の最重点施策に位置づけ、平成20年代全線供用を目標とし、地元調整や埋蔵文化財調査の促進などに力を入れているところです。
- 特に、鳥取IC～鳥取空港IC(仮称)間については用地買収が完了しており、重点投資により平成25年度の供用が可能と判断しております。貴職においても、本事業を国策の第一順位として重点整備を図り、早期完成していただくようなお一層の御尽力をお願いします。

【今後の対応方針(原案)】

- ◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

6. 今後の対応方針(原案)

鳥取西道路(Ⅲ期)(瑞穂IC～青谷IC)

1. 再評価の視点

①事業の必要性の視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化

- ◇平成21年度末に、鳥取西道路に接続する中国横断自動車道姫路鳥取線が鳥取ICまで開通した。
- ◇並行する国道9号では、交通量は増加傾向にあり、主要な交差点では渋滞、交通事故が発生している。
また、交通事故等により著しい渋滞や大幅な迂回も発生している。

2) 事業の効果

- ◇費用便益比(B/C)=3.8(事業全体) 3.9(残事業)
- ◇道路の役割
 - ①救急医療を考慮した効果[青谷町から県立中央病院への搬送時間が約3分短縮] ※1
 - ②環境への影響を考慮した効果[約13千トンの年々のCO2削減]【+6.2億円】 ※2
 - 鳥取西道路整備に伴う速度向上による環境(CO2)の改善効果を算定。
 - ③リダンダンシーの確保[事故・災害等による国道9号通行止め時の大きな迂回解消、災害時の緊急輸送路確保]
 - ④広域交通ネットワークの形成による観光振興など[例]鳥取県東部の観光地から鳥取県中部の観光地までの所要時間短縮約20分]
 - ⑤物流効率化の支援[例]鳥取IC～境港までの時間短縮約34分] ※3

※1:【 】は、供用後50年間の便益額として試算した値(参考値) ※2:鳥取西道路(Ⅰ期～Ⅲ期)が全線整備された場合 ※3:現在事業中の山陰道が全線整備された場合

3) 事業の進捗状況

- ◇平成21年度に事業着手し、調査・設計を推進している。

②事業の進捗見込み

- ◇現在、調査・設計を行っており、早期供用を目指し、事業を推進する。

③コスト縮減や代替案立案の可能性

- ◇今後の実施にあたっては、コスト縮減を図りつつ、事業を推進していく。

2. 県への意見照会結果

- 一般国道9号鳥取西道路(Ⅲ期)の事業再評価に係る対応方針(原案)案については異存ありません。
- 一般国道9号鳥取西道路、鳥取西道路(Ⅱ期)、鳥取西道路(Ⅲ期)は、国土開発幹線自動車道である「山陰自動車道」を形成し、本県の自立と成長に必要不可欠な社会資本です。このため、本県では、山陰自動車道の早期完成を県の最重点施策に位置づけ、平成20年代全線供用を目標とし、地元調整や埋蔵文化財調査の促進などに力を入れているところです。
- 特に、鳥取IC～鳥取空港IC(仮称)間については用地買収が完了しており、重点投資により平成25年度の供用が可能と判断しております。貴職においても、本事業を国策の第一順位として重点整備を図り、早期完成していただくようなお一層の御尽力をお願いします。

【今後の対応方針(原案)】

- ◇上記①、②の各視点により、以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられるため、今後とも**事業継続が妥当**。
- ◇今後の事業の実施にあたっては、更なるコスト縮減に努力しつつ、効率的で効果的な事業を継続する。

<参考資料>

鳥取西道路(鳥取IC～吉岡温泉IC)

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路(Ⅱ期)
鳥取西道路(Ⅲ期)

◆前回評価時との比較

	採択時評価 (H17新規)	今回評価 (H22再評価)	備 考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=7.0km	L=7.0km	—
計画交通量	11,000台/日	17,900台/日 ～27,400台/日	・交通需要推計の見直し(H20年度)による計画交通量の見直し ・道路ネットワーク条件の見直し
総事業費	約210億円	約297億円	・埋蔵文化財の調査範囲の拡大及び保存方法の変更、 軟弱地盤対策工による事業費増加
総費用 (C)	185億円	282億円	・埋蔵文化財の調査範囲の拡大及び保存方法の変更、 軟弱地盤対策工による事業費増加 ・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更 ・基準年の変更(H16基準からH22基準)
総便益 (B)	325億円	1,001億円	・交通需要推計の見直し(H20年度)による計画交通量の見直し ・道路ネットワーク条件の見直し ・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更 ・基準年の変更(H16基準からH22基準)
費用対効果 (B/C)	1.7	3.5	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

<参考資料>

鳥取西道路(Ⅱ期)(吉岡温泉IC～瑞穂IC)

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路(Ⅱ期)
鳥取西道路(Ⅲ期)

◆前回評価時との比較

	採択時評価 (H19新規)	今回評価 (H22再評価)	備 考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=5.9km	L=5.9km	—
計画交通量	18,200台/日	27,000台/日	・交通需要推計の見直し(H20年度)による計画交通量の見直し ・道路ネットワーク条件の見直し
総事業費	約247億円	約247億円	—
総費用 (C)	222億円	222億円	・「費用便益分析マニュアル」の改定(H20年度)等による変更 ・基準年の変更(H18基準からH22基準)
総便益 (B)	488億円	1,135億円	・交通需要推計の見直し(H20年度)による計画交通量の見直し ・道路ネットワーク条件の見直し ・「費用便益分析マニュアル」の改定等による変更 ・基準年の変更(H18基準からH22基準)
費用対効果 (B/C)	2.2	5.1	総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

<参考資料>

鳥取西道路(Ⅲ期)(瑞穂IC～青谷IC)

一般国道9号 鳥取西道路
鳥取西道路(Ⅱ期)
鳥取西道路(Ⅲ期)

◆前回評価時との比較

	採択時評価 (H20新規)	今回評価 (H22再評価)	備 考 (前回評価時からの変更点)
事業諸元	L=6.4km	L=6.4km	—
計画交通量	25,200台/日 ～25,700台/日	25,200台/日 ～25,700台/日	—
総事業費	約248億円	約248億円	—
総費用 (C)	214億円	220億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準) ・GDPデフレーターの変更
総便益 (B)	772億円	835億円	・基準年の変更(H20基準からH22基準)
費用対効果 (B/C)	3.6	3.8	・総費用及び総便益を見直したため

※費用/便益は基準年における現在価値の値

一般国道9号 鳥取西道路

一般国道9号 鳥取西道路（Ⅱ期）

一般国道9号 鳥取西道路（Ⅲ期）

〔費用便益比（ B/C ）算定等資料〕

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 鳥取西道路
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比（ B/C ）＝3.5 （経済的純現在価値（ $B-C$ ）＝719億円、経済的内部収益率（ $EIRR$ ）＝12.0%） 残事業：費用便益比（ B/C ）＝5.7 （経済的純現在価値（ $B-C$ ）＝824億円、経済的内部収益率（ $EIRR$ ）＝19.1%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について：（鳥取西道路〔鳥取市本高～鳥取市松原〕） 当該区間の渋滞損失削減時間：782千人・時間/年（4,560千人・時間/年→3,778千人・時間/年） 当該区間の渋滞損失削減率：17%削減
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	日ノ丸自動車（鹿野線）1日21便の路線バスの利便性向上が見込まれる。
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	鳥取ICから境港へのアクセス向上が見込まれる（145分⇒111分）※山陰道が全線整備された場合の値
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる	

	国土・地域ネットワークの構築	■ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	山陰自動車道
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	米子市～鳥取市間を高規格幹線道路で連絡する
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	隣接する二次生活圏中心都市鳥取市～倉吉市間の所要時間短縮が見込まれる（71分⇒59分）※山陰道が全線整備された場合の値
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		□ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	鳥取ICから倉吉市白壁土蔵群（年間観光客入り込み数：41万人（H21））へのアクセス向上が見込まれる
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		□ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	鳥取市青谷町から鳥取県立中央病院へのアクセス向上が見込まれる（23分⇒20分）※山陰道が全線整備された場合の値

3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	鳥取県の第1次緊急輸送道路に位置づけられている。
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路路線名：国道9号、代替する区間：鳥取市～東伯郡湯梨浜町間
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		☐ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		☐ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		☐ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
	4. 環境	地球環境の保全	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：11千t/年、排出削減率：約2.9%削減（整備なし：388千t/年⇒整備あり：377千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：59t/年、排出削減率：約3.8%削減（整備なし：1557t/年⇒整備あり：1498t/年）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：7t/年、排出削減率：約5.9%削減（整備なし：130t/年⇒整備あり：123t/年）
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	中国横断自動車道姫路鳥取線
		■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	「鳥取県の将来ビジョン（平成21年2月）」に位置付けあり
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道9号	鳥取西道路	L= 7.0 km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
17,900～27,400	2	中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成22年度		
単純合計	284億円	42億円	325億円
うち残事業分	183億円	42億円	225億円
基準年における 現在価値 (C)	268億円	14億円	282億円
うち残事業分	163億円	14億円	177億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成22年度			
供 用 年	平成29年度			
単年便益 (初年便益)	47億円	12億円	5.4億円	64億円
基準年における 現在価値 (B)	738億円	180億円	84億円	1,001億円
うち残事業分	738億円	180億円	84億円	1,001億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	3.5
経済的純現在価値（事業全体）	719億円
経済的内部収益率（事業全体）	12.0%
費用便益比（残事業）	5.7
経済的純現在価値（残事業）	824億円
経済的内部収益率（残事業）	19.1%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	17,900～27,400	± 1 0 %	5.0～6.2
事業費	183億円	± 1 0 %	5.2～6.2
事業期間	6年	± 2 0 %	5.2～6.1

交通状況の変化

様式－３①

事業名：鳥取西道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 7.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]		—	24,900
	走行時間 ^{※2}	[分]		—	7
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]		—	33.20
②主な周辺道路 ^{※4}	現道 国道9号 6.3km	交通量	[台/日]	27,800	21,000
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	36.55	27.16
	国道29号 4.1km	交通量	[台/日]	45,600	36,100
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	42.95	32.63
	矢矯 松原線 5.5km	交通量	[台/日]	2,700	900
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	5.63	1.49
	鳥取鹿野 倉吉線 6.7km	交通量	[台/日]	26,300	8,400
		走行時間	[分]	12	9
		走行時間費用	[億円/年]	62.02	12.64
③その他道路合計 508.8km		走行時間費用	[億円/年]	721.66	717.18
				走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)
合計：538.4km				走行時間短縮便益 整備なし (A)	走行時間短縮便益 整備あり (B)
				868.79	824.29
				走行時間短縮便益 (A - B)	
				44.50	

※１： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※２： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※３： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※４： 当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。

※５： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



事業名：鳥取西道路（残事業）

様式-3①

(推計時点 H42年)

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 7.0km		交通量※1	[台/日]	—	24,900
		走行時間※2	[分]	—	7
		走行時間費用※3	[億円/年]	—	33.20
②主な周 辺道路※4	現道 国道9号 6.3km	交通量	[台/日]	27,800	21,000
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	36.55	27.16
	国道29号 4.1km	交通量	[台/日]	45,600	36,100
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	42.95	32.63
	矢矯 松原線 5.5km	交通量	[台/日]	2,700	900
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	5.63	1.49
	鳥取鹿野 倉吉線 6.7km	交通量	[台/日]	26,300	8,400
		走行時間	[分]	12	9
		走行時間費用	[億円/年]	62.02	12.64
③その他道路合計 508.8km		走行時間費用	[億円/年]	721.66	717.18

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 538.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	868.79	824.29	44.50

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：鳥取西道路

(2)

項目		チェック欄			
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒			
	その他	☐			
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間			
	社会的割引率	4%			
	基準年次	平成22年			
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (平成42年)		
		複数時点での推計	☐		
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載		
	推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐	
		その他()		☐	
	開発交通量の 考慮	無		☒	
		有		☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数)	()台トリップ/日	
	配分交通量の 推計手法	Q-V式を用いた配分		☐	
		転換率式を用いた配分		☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
		簡易手法		☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である		☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない		☐
その他()					
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)					
その他()		☐			
速度設定の 考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定		☐		
	採用理由を記載				
	最終配分の速度		☐		
	採用理由を記載				
その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)		☒			

(3)

	項目	チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数	() %
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する	□
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日
			採用した冬期日数の考え方を記載	
			冬期の走行速度と交通容量の関係設定の考え方を記載	
			交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定
	その他 ()	□		
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
独自に設定した値を使用		□		
算出根拠を添付すること				
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■		
	独自に設定した値を使用	□		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	□		
	中央分離帯の有無を考慮しない	■		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	■		
	考慮する	□		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:鳥取西道路(事業全体)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)	
				0.13	7.0	0.91	
-12年目	H 17	1.2167	93.2	1.81	2.16		
-11年目	H 18	1.1699	92.5	3.85	4.44		
-10年目	H 19	1.1249	91.7	23.70	26.54		
-9年目	H 20	1.0816	91.3	24.78	26.80		
-8年目	H 21	1.0400	91.3	23.89	24.85		
-7年目	H 22	1.0000	91.3	22.25	22.25		
-6年目	H 23	0.9615	91.3	39.93	38.40		
-5年目	H 24	0.9246	91.3	40.70	37.63		
-4年目	H 25	0.8890	91.3	31.92	28.38		
-3年目	H 26	0.8548	91.3	36.14	30.90		
-2年目	H 27	0.8219	91.3	30.03	24.68		
-1年目	H 28	0.7903	91.3	4.73	3.74		
供用開始年次	H 29	0.7599	91.3			0.83	0.63
1年目	H 30	0.7307	91.3			0.83	0.61
2年目	H 31	0.7026	91.3			0.83	0.59
3年目	H 32	0.6756	91.3			0.83	0.56
4年目	H 33	0.6496	91.3			0.83	0.54
5年目	H 34	0.6246	91.3			0.83	0.52
6年目	H 35	0.6006	91.3			0.83	0.50
7年目	H 36	0.5775	91.3			0.83	0.48
8年目	H 37	0.5553	91.3			0.83	0.46
9年目	H 38	0.5339	91.3			0.83	0.44
10年目	H 39	0.5134	91.3			0.83	0.43
11年目	H 40	0.4936	91.3			0.83	0.41
12年目	H 41	0.4746	91.3			0.83	0.40
13年目	H 42	0.4564	91.3			0.83	0.38
14年目	H 43	0.4388	91.3			0.83	0.37
15年目	H 44	0.4220	91.3			0.83	0.35
16年目	H 45	0.4057	91.3			0.83	0.34
17年目	H 46	0.3901	91.3			0.83	0.33
18年目	H 47	0.3751	91.3			0.83	0.31
19年目	H 48	0.3607	91.3			0.83	0.30
20年目	H 49	0.3468	91.3			0.83	0.29
21年目	H 50	0.3335	91.3			0.83	0.28
22年目	H 51	0.3207	91.3			0.83	0.27
23年目	H 52	0.3083	91.3			0.83	0.26
24年目	H 53	0.2965	91.3			0.83	0.25
25年目	H 54	0.2851	91.3			0.83	0.24
26年目	H 55	0.2741	91.3			0.83	0.23
27年目	H 56	0.2636	91.3			0.83	0.22
28年目	H 57	0.2534	91.3			0.83	0.21
29年目	H 58	0.2437	91.3			0.83	0.20
30年目	H 59	0.2343	91.3			0.83	0.20
31年目	H 60	0.2253	91.3			0.83	0.19
32年目	H 61	0.2166	91.3			0.83	0.18
33年目	H 62	0.2083	91.3			0.83	0.17
34年目	H 63	0.2003	91.3			0.83	0.17
35年目	H 64	0.1926	91.3			0.83	0.16
36年目	H 65	0.1852	91.3			0.83	0.15
37年目	H 66	0.1780	91.3			0.83	0.15
38年目	H 67	0.1712	91.3			0.83	0.14
39年目	H 68	0.1646	91.3			0.83	0.14
40年目	H 69	0.1583	91.3			0.83	0.13
41年目	H 70	0.1522	91.3			0.83	0.13
42年目	H 71	0.1463	91.3			0.83	0.12
43年目	H 72	0.1407	91.3			0.83	0.12
44年目	H 73	0.1353	91.3			0.83	0.11
45年目	H 74	0.1301	91.3			0.83	0.11
46年目	H 75	0.1251	91.3			0.83	0.10
47年目	H 76	0.1203	91.3			0.83	0.10
48年目	H 77	0.1157	91.3			0.83	0.10
49年目	H 78	0.1112	91.3	-25.73	-2.86	0.83	0.09
合 計				258.01	267.91	41.67	14.15

単純事業費計

283.74

41.67

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:鳥取西道路(残事業)

箇所名：鳥取西道路(残事業)					維持管理費の単純単価の算出の基礎となる数値		
					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.13	7.0	0.91
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-6年目	H 23	0.9615	91.3	39.93	38.40		
-5年目	H 24	0.9246	91.3	40.70	37.63		
-4年目	H 25	0.8890	91.3	31.92	28.38		
-3年目	H 26	0.8548	91.3	36.14	30.90		
-2年目	H 27	0.8219	91.3	30.03	24.68		
-1年目	H 28	0.7903	91.3	4.73	3.74		
供用開始年次	H 29	0.7599	91.3			0.83	0.63
1年目	H 30	0.7307	91.3			0.83	0.61
2年目	H 31	0.7026	91.3			0.83	0.59
3年目	H 32	0.6756	91.3			0.83	0.56
4年目	H 33	0.6496	91.3			0.83	0.54
5年目	H 34	0.6246	91.3			0.83	0.52
6年目	H 35	0.6006	91.3			0.83	0.50
7年目	H 36	0.5775	91.3			0.83	0.48
8年目	H 37	0.5553	91.3			0.83	0.46
9年目	H 38	0.5339	91.3			0.83	0.44
10年目	H 39	0.5134	91.3			0.83	0.43
11年目	H 40	0.4936	91.3			0.83	0.41
12年目	H 41	0.4746	91.3			0.83	0.40
13年目	H 42	0.4564	91.3			0.83	0.38
14年目	H 43	0.4388	91.3			0.83	0.37
15年目	H 44	0.4220	91.3			0.83	0.35
16年目	H 45	0.4057	91.3			0.83	0.34
17年目	H 46	0.3901	91.3			0.83	0.33
18年目	H 47	0.3751	91.3			0.83	0.31
19年目	H 48	0.3607	91.3			0.83	0.30
20年目	H 49	0.3468	91.3			0.83	0.29
21年目	H 50	0.3335	91.3			0.83	0.28
22年目	H 51	0.3207	91.3			0.83	0.27
23年目	H 52	0.3083	91.3			0.83	0.26
24年目	H 53	0.2965	91.3			0.83	0.25
25年目	H 54	0.2851	91.3			0.83	0.24
26年目	H 55	0.2741	91.3			0.83	0.23
27年目	H 56	0.2636	91.3			0.83	0.22
28年目	H 57	0.2534	91.3			0.83	0.21
29年目	H 58	0.2437	91.3			0.83	0.20
30年目	H 59	0.2343	91.3			0.83	0.20
31年目	H 60	0.2253	91.3			0.83	0.19
32年目	H 61	0.2166	91.3			0.83	0.18
33年目	H 62	0.2083	91.3			0.83	0.17
34年目	H 63	0.2003	91.3			0.83	0.17
35年目	H 64	0.1926	91.3			0.83	0.16
36年目	H 65	0.1852	91.3			0.83	0.15
37年目	H 66	0.1780	91.3			0.83	0.15
38年目	H 67	0.1712	91.3			0.83	0.14
39年目	H 68	0.1646	91.3			0.83	0.14
40年目	H 69	0.1583	91.3			0.83	0.13
41年目	H 70	0.1522	91.3			0.83	0.13
42年目	H 71	0.1463	91.3			0.83	0.12
43年目	H 72	0.1407	91.3			0.83	0.12
44年目	H 73	0.1353	91.3			0.83	0.11
45年目	H 74	0.1301	91.3			0.83	0.11
46年目	H 75	0.1251	91.3			0.83	0.10
47年目	H 76	0.1203	91.3			0.83	0.10
48年目	H 77	0.1157	91.3			0.83	0.10
49年目	H 78	0.1112	91.3	-8.06	-0.90	0.83	0.09
合 計				175.40	162.83	41.67	14.15
単純事業費計				183.46		41.67	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：鳥取西道路(事業全体)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレート	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 29	0.99660	0.99311	0.99551	0.7599	91.3	16.30	3.97	26.95	47.22	35.89	4.51	0.73	6.29	11.52	8.75	5.43	4.12	64.17	48.77
1年目	H 30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	16.25	3.94	26.76	46.95	34.31	4.49	0.72	6.24	11.46	8.37	5.40	3.95	63.81	46.63
2年目	H 31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	16.19	3.92	26.57	46.68	32.80	4.48	0.72	6.20	11.39	8.00	5.38	3.78	63.45	44.58
3年目	H 32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	16.14	3.89	26.39	46.41	31.36	4.46	0.71	6.15	11.33	7.65	5.35	3.62	63.10	42.63
4年目	H 33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	16.08	3.87	26.27	46.22	30.02	4.44	0.71	6.13	11.28	7.33	5.33	3.46	62.84	40.82
5年目	H 34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	16.01	3.86	26.16	46.03	28.75	4.43	0.71	6.10	11.24	7.02	5.31	3.32	62.58	39.09
6年目	H 35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	15.95	3.84	26.05	45.84	27.53	4.41	0.70	6.08	11.19	6.72	5.29	3.18	62.32	37.43
7年目	H 36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	15.89	3.82	25.94	45.65	26.36	4.39	0.70	6.05	11.14	6.43	5.27	3.04	62.06	35.84
8年目	H 37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	15.83	3.81	25.82	45.46	25.24	4.38	0.70	6.02	11.10	6.16	5.25	2.91	61.80	34.32
9年目	H 38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	15.77	3.79	25.71	45.27	24.17	4.36	0.69	6.00	11.05	5.90	5.23	2.79	61.54	32.86
10年目	H 39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	15.70	3.77	25.60	45.07	23.14	4.34	0.69	5.97	11.00	5.65	5.20	2.67	61.28	31.46
11年目	H 40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	15.64	3.76	25.48	44.88	22.16	4.33	0.69	5.94	10.96	5.41	5.18	2.56	61.02	30.12
12年目	H 41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	15.58	3.74	25.37	44.69	21.21	4.31	0.69	5.92	10.91	5.18	5.16	2.45	60.76	28.84
13年目	H 42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	15.52	3.72	25.26	44.50	20.31	4.29	0.68	5.89	10.86	4.96	5.14	2.35	60.51	27.61
14年目	H 43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	15.36	3.71	25.19	44.26	19.42	4.25	0.68	5.87	10.80	4.74	5.10	2.24	60.17	26.40
15年目	H 44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	15.21	3.70	25.12	44.03	18.58	4.20	0.68	5.86	10.74	4.53	5.06	2.14	59.83	25.25
16年目	H 45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	15.05	3.69	25.05	43.79	17.77	4.16	0.68	5.84	10.68	4.33	5.02	2.04	59.49	24.14
17年目	H 46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	14.89	3.68	24.98	43.56	16.99	4.12	0.67	5.83	10.62	4.14	4.98	1.94	59.16	23.08
18年目	H 47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	14.74	3.67	24.91	43.32	16.25	4.07	0.67	5.81	10.56	3.96	4.94	1.85	58.82	22.06
19年目	H 48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	14.58	3.66	24.84	43.09	15.54	4.03	0.67	5.79	10.50	3.79	4.90	1.77	58.48	21.09
20年目	H 49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	14.42	3.65	24.78	42.85	14.86	3.99	0.67	5.78	10.44	3.62	4.86	1.69	58.14	20.17
21年目	H 50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	14.27	3.64	24.71	42.61	14.21	3.94	0.67	5.76	10.37	3.46	4.82	1.61	57.81	19.28
22年目	H 51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	14.11	3.63	24.64	42.38	13.59	3.90	0.67	5.75	10.31	3.31	4.78	1.53	57.47	18.43
23年目	H 52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	13.95	3.62	24.57	42.14	12.99	3.86	0.66	5.73	10.25	3.16	4.74	1.46	57.13	17.62
24年目	H 53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	13.79	3.61	24.50	41.91	12.42	3.81	0.66	5.71	10.19	3.02	4.70	1.39	56.80	16.84
25年目	H 54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	13.64	3.60	24.43	41.67	11.88	3.77	0.66	5.70	10.13	2.89	4.66	1.33	56.46	16.09
26年目	H 55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	13.48	3.59	24.36	41.44	11.36	3.73	0.66	5.68	10.07	2.76	4.62	1.27	56.12	15.38
27年目	H 56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	13.32	3.58	24.29	41.20	10.86	3.68	0.66	5.67	10.01	2.64	4.58	1.21	55.78	14.70
28年目	H 57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	13.17	3.57	24.23	40.96	10.38	3.64	0.65	5.65	9.95	2.52	4.54	1.15	55.45	14.05
29年目	H 58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	13.01	3.56	24.16	40.73	9.92	3.60	0.65	5.63	9.88	2.41	4.50	1.10	55.11	13.43
30年目	H 59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	12.85	3.55	24.09	40.49	9.49	3.55	0.65	5.62	9.82	2.30	4.46	1.04	54.77	12.83
31年目	H 60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	12.70	3.54	24.02	40.26	9.07	3.51	0.65	5.60	9.76	2.20	4.42	0.99	54.43	12.26
32年目	H 61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	12.54	3.53	23.95	40.02	8.67	3.47	0.65	5.59	9.70	2.10	4.38	0.95	54.10	11.72
33年目	H 62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	12.38	3.52	23.88	39.79	8.29	3.42	0.64	5.57	9.64	2.01	4.34	0.90	53.76	11.20
34年目	H 63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	12.23	3.51	23.81	39.55	7.92	3.38	0.64	5.55	9.58	1.92	4.30	0.86	53.42	10.70
35年目	H 64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	12.07	3.50	23.74	39.31	7.57	3.34	0.64	5.54	9.52	1.83	4.26	0.82	53.09	10.22
36年目	H 65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	11.91	3.49	23.67	39.08	7.24	3.29	0.64	5.52	9.46	1.75	4.22	0.78	52.75	9.77
37年目	H 66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	11.76	3.48	23.61	38.84	6.92	3.25	0.64	5.51	9.39	1.67	4.17	0.74	52.41	9.33
38年目	H 67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	11.60	3.47	23.54	38.61	6.61	3.21	0.64	5.49	9.33	1.60	4.13	0.71	52.07	8.92
39年目	H 68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	11.44	3.46	23.47	38.37	6.32	3.16	0.63	5.47	9.27	1.53	4.09	0.67	51.74	8.52
40年目	H 69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	11.29	3.45	23.40	38.14	6.04	3.12	0.63	5.46	9.21	1.46	4.05	0.64	51.40	8.14
41年目	H 70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	11.13	3.44	23.33	37.90	5.77	3.08	0.63	5.44	9.15	1.39	4.01	0.61	51.06	7.77
42年目	H 71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	10.97	3.43	23.26	37.66	5.51	3.03	0.63	5.43	9.09	1.33	3.97	0.58	50.73	7.42
43年目	H 72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	10.82	3.42	23.19	37.43	5.27	2.99	0.63	5.41	9.03	1.27	3.93	0.55	50.39	7.09
44年目	H 73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	10.66	3.41	23.12	37.19	5.03	2.95	0.62	5.39	8.97	1.21	3.89	0.53	50.05	6.77
45年目	H 74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	10.50	3.40	23.05	36.96	4.81	2.90	0.62	5.38	8.90	1.16	3.85	0.50	49.71	6.47
46年目	H 75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	10.35	3.39	22.99	36.72	4.59	2.86	0.62	5.36	8.84	1.11	3.81	0.48	49.38	6.18
47年目	H 76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	10.19	3.38	22.92	36.49	4.39	2.82	0.62	5.35	8.78	1.06	3.77	0.45	49.04	5.90
48年目	H 77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	10.03	3.37	22.85	36.25	4.19	2.77	0.62	5.33	8.72	1.01	3.73	0.43	48.70	5.63
49年目	H 78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	9.88	3.36	22.78	36.01	4.01	2.73	0.62	5.31	8.66	0.96	3.69	0.41	48.36	5.38
合 計							677.16	180.97	1,227.76	2,085.89	737.96	187.23	33.15	286.35	506.74	179.68	232.20	83.56	2,824.82	1,001.19

677.16 180.97 1,227.76 2,085.89 737.96 187.23 33.15 286.35 506.74 179.68 232.20 83.56 2,824.82 1,001.19

便益の現在価値算定表

箇所名：鳥取西道路(残事業)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレート	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 22	0.99660	0.99311	0.99551	0.7599	91.3	16.30	3.97	26.95	47.22	35.89	4.51	0.73	6.29	11.52	8.75	5.43	4.12	64.17	48.77
1年目	H 30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	16.25	3.94	26.76	46.95	34.31	4.49	0.72	6.24	11.46	8.37	5.40	3.95	63.81	46.63
2年目	H 31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	16.19	3.92	26.57	46.68	32.80	4.48	0.72	6.20	11.39	8.00	5.38	3.78	63.45	44.58
3年目	H 32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	16.14	3.89	26.39	46.41	31.36	4.46	0.71	6.15	11.33	7.65	5.35	3.62	63.10	42.63
4年目	H 33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	16.08	3.87	26.27	46.22	30.02	4.44	0.71	6.13	11.28	7.33	5.33	3.46	62.84	40.82
5年目	H 34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	16.01	3.86	26.16	46.03	28.75	4.43	0.71	6.10	11.24	7.02	5.31	3.32	62.58	39.09
6年目	H 35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	15.95	3.84	26.05	45.84	27.53	4.41	0.70	6.08	11.19	6.72	5.29	3.18	62.32	37.43
7年目	H 36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	15.89	3.82	25.94	45.65	26.36	4.39	0.70	6.05	11.14	6.43	5.27	3.04	62.06	35.84
8年目	H 37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	15.83	3.81	25.82	45.46	25.24	4.38	0.70	6.02	11.10	6.16	5.25	2.91	61.80	34.32
9年目	H 38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	15.77	3.79	25.71	45.27	24.17	4.36	0.69	6.00	11.05	5.90	5.23	2.79	61.54	32.86
10年目	H 39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	15.70	3.77	25.60	45.07	23.14	4.34	0.69	5.97	11.00	5.65	5.20	2.67	61.28	31.46
11年目	H 40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	15.64	3.76	25.48	44.88	22.16	4.33	0.69	5.94	10.96	5.41	5.18	2.56	61.02	30.12
12年目	H 41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	15.58	3.74	25.37	44.69	21.21	4.31	0.69	5.92	10.91	5.18	5.16	2.45	60.76	28.84
13年目	H 42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	15.52	3.72	25.26	44.50	20.31	4.29	0.68	5.89	10.86	4.96	5.14	2.35	60.51	27.61
14年目	H 43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	15.36	3.71	25.19	44.26	19.42	4.25	0.68	5.87	10.80	4.74	5.10	2.24	60.17	26.40
15年目	H 44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	15.21	3.70	25.12	44.03	18.58	4.20	0.68	5.86	10.74	4.53	5.06	2.14	59.83	25.25
16年目	H 45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	15.05	3.69	25.05	43.79	17.77	4.16	0.68	5.84	10.68	4.33	5.02	2.04	59.49	24.14
17年目	H 46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	14.89	3.68	24.98	43.56	16.99	4.12	0.67	5.83	10.62	4.14	4.98	1.94	59.16	23.08
18年目	H 47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	14.74	3.67	24.91	43.32	16.25	4.07	0.67	5.81	10.56	3.96	4.94	1.85	58.82	22.06
19年目	H 48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	14.58	3.66	24.84	43.09	15.54	4.03	0.67	5.79	10.50	3.79	4.90	1.77	58.48	21.09
20年目	H 49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	14.42	3.65	24.78	42.85	14.86	3.99	0.67	5.78	10.44	3.62	4.86	1.69	58.14	20.17
21年目	H 50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	14.27	3.64	24.71	42.61	14.21	3.94	0.67	5.76	10.37	3.46	4.82	1.61	57.81	19.28
22年目	H 51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	14.11	3.63	24.64	42.38	13.59	3.90	0.67	5.75	10.31	3.31	4.78	1.53	57.47	18.43
23年目	H 52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	13.95	3.62	24.57	42.14	12.99	3.86	0.66	5.73	10.25	3.16	4.74	1.46	57.13	17.62
24年目	H 53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	13.79	3.61	24.50	41.91	12.42	3.81	0.66	5.71	10.19	3.02	4.70	1.39	56.80	16.84
25年目	H 54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	13.64	3.60	24.43	41.67	11.88	3.77	0.66	5.70	10.13	2.89	4.66	1.33	56.46	16.09
26年目	H 55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	13.48	3.59	24.36	41.44	11.36	3.73	0.66	5.68	10.07	2.76	4.62	1.27	56.12	15.38
27年目	H 56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	13.32	3.58	24.29	41.20	10.86	3.68	0.66	5.67	10.01	2.64	4.58	1.21	55.78	14.70
28年目	H 57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	13.17	3.57	24.23	40.96	10.38	3.64	0.65	5.65	9.95	2.52	4.54	1.15	55.45	14.05
29年目	H 58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	13.01	3.56	24.16	40.73	9.92	3.60	0.65	5.63	9.88	2.41	4.50	1.10	55.11	13.43
30年目	H 59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	12.85	3.55	24.09	40.49	9.49	3.55	0.65	5.62	9.82	2.30	4.46	1.04	54.77	12.83
31年目	H 60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	12.70	3.54	24.02	40.26	9.07	3.51	0.65	5.60	9.76	2.20	4.42	0.99	54.43	12.26
32年目	H 61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	12.54	3.53	23.95	40.02	8.67	3.47	0.65	5.59	9.70	2.10	4.38	0.95	54.10	11.72
33年目	H 62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	12.38	3.52	23.88	39.79	8.29	3.42	0.64	5.57	9.64	2.01	4.34	0.90	53.76	11.20
34年目	H 63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	12.23	3.51	23.81	39.55	7.92	3.38	0.64	5.55	9.58	1.92	4.30	0.86	53.42	10.70
35年目	H 64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	12.07	3.50	23.74	39.31	7.57	3.34	0.64	5.54	9.52	1.83	4.26	0.82	53.09	10.22
36年目	H 65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	11.91	3.49	23.67	39.08	7.24	3.29	0.64	5.52	9.46	1.75	4.22	0.78	52.75	9.77
37年目	H 66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	11.76	3.48	23.61	38.84	6.92	3.25	0.64	5.51	9.39	1.67	4.17	0.74	52.41	9.33
38年目	H 67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	11.60	3.47	23.54	38.61	6.61	3.21	0.64	5.49	9.33	1.60	4.13	0.71	52.07	8.92
39年目	H 68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	11.44	3.46	23.47	38.37	6.32	3.16	0.63	5.47	9.27	1.53	4.09	0.67	51.74	8.52
40年目	H 69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	11.29	3.45	23.40	38.14	6.04	3.12	0.63	5.46	9.21	1.46	4.05	0.64	51.40	8.14
41年目	H 70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	11.13	3.44	23.33	37.90	5.77	3.08	0.63	5.44	9.15	1.39	4.01	0.61	51.06	7.77
42年目	H 71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	10.97	3.43	23.26	37.66	5.51	3.03	0.63	5.43	9.09	1.33	3.97	0.58	50.73	7.42
43年目	H 72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	10.82	3.42	23.19	37.43	5.27	2.99	0.63	5.41	9.03	1.27	3.93	0.55	50.39	7.09
44年目	H 73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	10.66	3.41	23.12	37.19	5.03	2.95	0.62	5.39	8.97	1.21	3.89	0.53	50.05	6.77
45年目	H 74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	10.50	3.40	23.05	36.96	4.81	2.90	0.62	5.38	8.90	1.16	3.85	0.50	49.71	6.47
46年目	H 75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	10.35	3.39	22.99	36.72	4.59	2.86	0.62	5.36	8.84	1.11	3.81	0.48	49.38	6.18
47年目	H 76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	10.19	3.38	22.92	36.49	4.39	2.82	0.62	5.35	8.78	1.06	3.77	0.45	49.04	5.90
48年目	H 77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	10.03	3.37	22.85	36.25	4.19	2.77	0.62	5.33	8.72	1.01	3.73	0.43	48.70	5.63
49年目	H 78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	9.88	3.36	22.78	36.01	4.01	2.73	0.62	5.31	8.66	0.96	3.69	0.41	48.36	5.38
合 計							677.16	180.97	1,227.76	2,085.89	737.96	187.23	33.15	286.35	506.74	179.68	232.20	83.56	2,824.82	1,001.19

677.16 180.97 1,227.76 2,085.89 737.96 187.23 33.15 286.35 506.74 179.68 232.20 83.56 2,824.82 1,001.19

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 鳥取西道路（Ⅱ期）
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比（B／C）＝5.1（経済的純現在価値（B－C）＝913億円、経済的内部収益率（E I R R）＝17.4%） 残 事 業：費用便益比（B／C）＝5.6（経済的純現在価値（B－C）＝932億円、経済的内部収益率（E I R R）＝19.3%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について：（鳥取西道路（Ⅱ期）〔鳥取市松原～鳥取市気高町下坂本〕） 当該区間の渋滞損失削減時間：456千人・時間/年（4,212千人・時間/年→3,756千人・時間/年） 当該区間の渋滞損失削減率：11%削減
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上 の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	日ノ丸自動車（鹿野線）1日21便の路線バスの利便性向上が見込まれる。
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	鳥取 I Cから境港へのアクセス向上が見込まれる（145分⇒111分）※山陰道が全線整備された場合の値
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる	

	国土・地域ネットワークの構築	■ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	山陰自動車道
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	米子市～鳥取市間を高規格幹線道路で連絡する
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	隣接する二次生活圏中心都市鳥取市～倉吉市間の所要時間短縮が見込まれる（71分⇒59分）※山陰道が全線整備された場合の値
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		□ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	鳥取ICから倉吉市白壁土蔵群（年間観光客入り込み数：41万人（H21））へのアクセス向上が見込まれる
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
	2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる
			交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される
	無電柱化による美しい町並みの形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	鳥取市青谷町から鳥取県立中央病院へのアクセス向上が見込まれる（23分⇒20分）※山陰道が全線整備された場合の値

3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	鳥取県の第1次緊急輸送道路に位置づけられている。
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路路線名：国道9号、代替する区間：鳥取市～東伯郡湯梨浜町間
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		☐ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		☐ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		☐ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
	4. 環境	地球環境の保全	
		● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：20千t/年、排出削減率：約5.0%削減（整備なし：397千t/年⇒整備あり：377千t/年）
		● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：100t/年、排出削減率：約6.3%削減（整備なし：1,597t/年⇒整備あり：1,497t/年）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：12t/年、排出削減率：約8.7%削減（整備なし：134t/年⇒整備あり：122t/年）
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	中国横断自動車道姫路鳥取線
		■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	「鳥取県の将来ビジョン（平成21年2月）」に位置付けあり
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道9号	鳥取西道路(Ⅱ期)	L= 5.9 km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
27,000	2	中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成22年度		
単純合計	236億円	35億円	271億円
うち残事業分	218億円	35億円	253億円
基準年における 現在価値 (C)	210億円	12億円	222億円
うち残事業分	192億円	12億円	203億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成22年度			
供 用 年	平成29年度			
単年便益 (初年便益)	51億円	15億円	6.1億円	73億円
基準年における 現在価値 (B)	802億円	239億円	94億円	1,135億円
うち残事業分	802億円	239億円	94億円	1,135億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	5.1
経済的純現在価値（事業全体）	913億円
経済的内部収益率（事業全体）	17.4%
費用便益比（残事業）	5.6
経済的純現在価値（残事業）	932億円
経済的内部収益率（残事業）	19.3%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	27,000	± 1 0 %	5.0～6.4
事業費	218億円	± 1 0 %	5.1～6.2
事業期間	6年	± 2 0 %	5.1～6.1

様式記入上の留意点

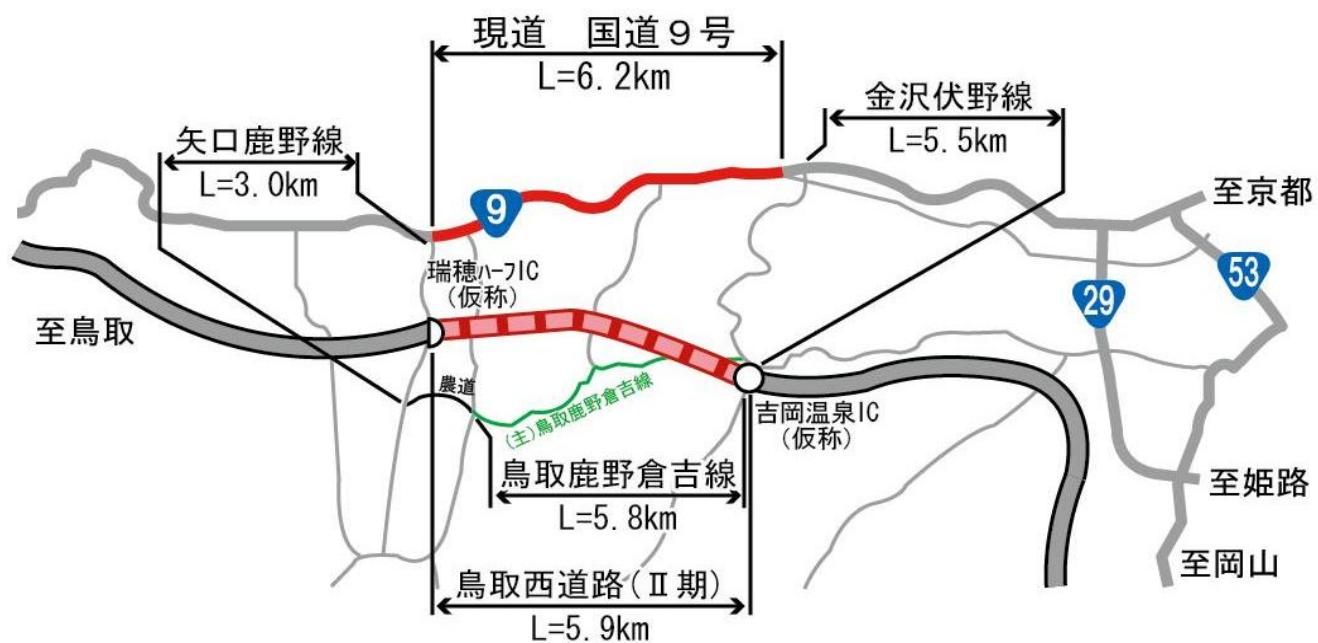
1. 基準年は評価実施年度とする。残事業分は評価実施年度の翌年度以降分を計上。
2. 費用及び便益額は整数止（費用・便益の額によって小数点以下2桁）とする。
3. 費用便益比は小数点以下1桁とする。
4. 単年便益（初年便益）は4月1日供用を前提として算出

事業名：鳥取西道路（Ⅱ期）（事業全体）

(推計時点 H42年)

- ※ 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※ 3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※ 4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について 3 ～ 5 路線程度以内で記載する。
- ※ 5 : ② 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－３①

事業名：鳥取西道路（Ⅱ期）（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 5.9km		交通量※ ¹	[台/日]	—	27,000
		走行時間※ ²	[分]	—	6
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	—	31.16
②主な周 辺道路※ ⁴	現道 国道9号 6.2km	交通量	[台/日]	27,300	14,900
		走行時間	[分]	9	7
		走行時間費用	[億円/年]	43.80	18.40
	矢矯 松原線 5.5km	交通量	[台/日]	1,900	900
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	3.34	1.44
	矢口 鹿野線 3.0km	交通量	[台/日]	9,500	1,500
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	7.78	0.99
	鳥取鹿野 倉吉線 5.8km	交通量	[台/日]	13,900	2,800
		走行時間	[分]	9	8
		走行時間費用	[億円/年]	26.95	3.61
③その他道路合計 512.0km		走行時間費用	[億円/年]	788.84	766.84

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：538.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	870.71	822.45	48.26

※１： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

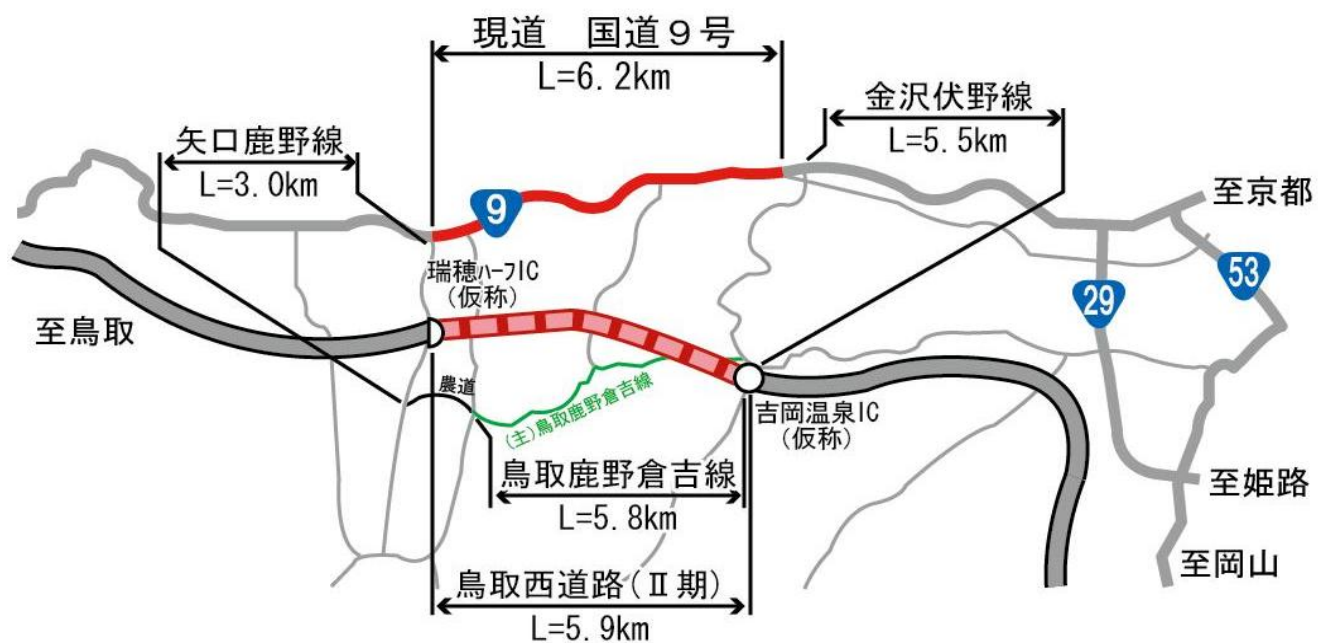
※２： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※３： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※４： 当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。

※５： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：鳥取西道路(Ⅱ期)

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成22年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (平成42年)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
	開発交通量の考慮	無		☒
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
その他()		☐		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載		☐	
	最終配分の速度 採用理由を記載		☐	
	その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)		☒	

(3)

	項目	チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数	() %
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する	□
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日
			採用した冬期日数の考え方を記載	
			冬期の走行速度と交通容量の関係設定の考え方を記載	
			交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定
	その他 ()	□		
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
独自に設定した値を使用		□		
算出根拠を添付すること				
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■		
	独自に設定した値を使用	□		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	□		
	中央分離帯の有無を考慮しない	■		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	■		
	考慮する	□		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

(4)

4. その他

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 鳥取西道路(Ⅱ期)(事業全体)

				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.13	5.9	0.77	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-10年目	H 19	1.1249	91.7	2.10	2.35		
-9年目	H 20	1.0816	91.3	3.60	3.89		
-8年目	H 21	1.0400	91.3	5.82	6.05		
-7年目	H 22	1.0000	91.3	6.78	6.78		
-6年目	H 23	0.9615	91.3	6.86	6.60		
-5年目	H 24	0.9246	91.3	63.02	58.27		
-4年目	H 25	0.8890	91.3	62.62	55.67		
-3年目	H 26	0.8548	91.3	56.04	47.90		
-2年目	H 27	0.8219	91.3	25.07	20.60		
-1年目	H 28	0.7903	91.3	4.05	3.20		
供用開始年次	H 29	0.7599	91.3			0.70	0.53
1年目	H 30	0.7307	91.3			0.70	0.51
2年目	H 31	0.7026	91.3			0.70	0.49
3年目	H 32	0.6756	91.3			0.70	0.47
4年目	H 33	0.6496	91.3			0.70	0.46
5年目	H 34	0.6246	91.3			0.70	0.44
6年目	H 35	0.6006	91.3			0.70	0.42
7年目	H 36	0.5775	91.3			0.70	0.41
8年目	H 37	0.5553	91.3			0.70	0.39
9年目	H 38	0.5339	91.3			0.70	0.38
10年目	H 39	0.5134	91.3			0.70	0.36
11年目	H 40	0.4936	91.3			0.70	0.35
12年目	H 41	0.4746	91.3			0.70	0.33
13年目	H 42	0.4564	91.3			0.70	0.32
14年目	H 43	0.4388	91.3			0.70	0.31
15年目	H 44	0.4220	91.3			0.70	0.30
16年目	H 45	0.4057	91.3			0.70	0.28
17年目	H 46	0.3901	91.3			0.70	0.27
18年目	H 47	0.3751	91.3			0.70	0.26
19年目	H 48	0.3607	91.3			0.70	0.25
20年目	H 49	0.3468	91.3			0.70	0.24
21年目	H 50	0.3335	91.3			0.70	0.23
22年目	H 51	0.3207	91.3			0.70	0.23
23年目	H 52	0.3083	91.3			0.70	0.22
24年目	H 53	0.2965	91.3			0.70	0.21
25年目	H 54	0.2851	91.3			0.70	0.20
26年目	H 55	0.2741	91.3			0.70	0.19
27年目	H 56	0.2636	91.3			0.70	0.19
28年目	H 57	0.2534	91.3			0.70	0.18
29年目	H 58	0.2437	91.3			0.70	0.17
30年目	H 59	0.2343	91.3			0.70	0.16
31年目	H 60	0.2253	91.3			0.70	0.16
32年目	H 61	0.2166	91.3			0.70	0.15
33年目	H 62	0.2083	91.3			0.70	0.15
34年目	H 63	0.2003	91.3			0.70	0.14
35年目	H 64	0.1926	91.3			0.70	0.14
36年目	H 65	0.1852	91.3			0.70	0.13
37年目	H 66	0.1780	91.3			0.70	0.13
38年目	H 67	0.1712	91.3			0.70	0.12
39年目	H 68	0.1646	91.3			0.70	0.12
40年目	H 69	0.1583	91.3			0.70	0.11
41年目	H 70	0.1522	91.3			0.70	0.11
42年目	H 71	0.1463	91.3			0.70	0.10
43年目	H 72	0.1407	91.3			0.70	0.10
44年目	H 73	0.1353	91.3			0.70	0.10
45年目	H 74	0.1301	91.3			0.70	0.09
46年目	H 75	0.1251	91.3			0.70	0.09
47年目	H 76	0.1203	91.3			0.70	0.08
48年目	H 77	0.1157	91.3			0.70	0.08
49年目	H 78	0.1112	91.3	-12.20	-1.36	0.70	0.08
合 計				223.74	209.94	35.12	11.92
単純事業費計				235.94		35.12	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:鳥取西道路(Ⅱ期)(残事業)

					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.13	5.9	0.77
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-6年目	H 23	0.9615	91.3	6.86	6.60		
-5年目	H 24	0.9246	91.3	63.02	58.27		
-4年目	H 25	0.8890	91.3	62.62	55.67		
-3年目	H 26	0.8548	91.3	56.04	47.90		
-2年目	H 27	0.8219	91.3	25.07	20.60		
-1年目	H 28	0.7903	91.3	4.05	3.20		
供用開始年次	H 29	0.7599	91.3			0.70	0.53
1年目	H 30	0.7307	91.3			0.70	0.51
2年目	H 31	0.7026	91.3			0.70	0.49
3年目	H 32	0.6756	91.3			0.70	0.47
4年目	H 33	0.6496	91.3			0.70	0.46
5年目	H 34	0.6246	91.3			0.70	0.44
6年目	H 35	0.6006	91.3			0.70	0.42
7年目	H 36	0.5775	91.3			0.70	0.41
8年目	H 37	0.5553	91.3			0.70	0.39
9年目	H 38	0.5339	91.3			0.70	0.38
10年目	H 39	0.5134	91.3			0.70	0.36
11年目	H 40	0.4936	91.3			0.70	0.35
12年目	H 41	0.4746	91.3			0.70	0.33
13年目	H 42	0.4564	91.3			0.70	0.32
14年目	H 43	0.4388	91.3			0.70	0.31
15年目	H 44	0.4220	91.3			0.70	0.30
16年目	H 45	0.4057	91.3			0.70	0.28
17年目	H 46	0.3901	91.3			0.70	0.27
18年目	H 47	0.3751	91.3			0.70	0.26
19年目	H 48	0.3607	91.3			0.70	0.25
20年目	H 49	0.3468	91.3			0.70	0.24
21年目	H 50	0.3335	91.3			0.70	0.23
22年目	H 51	0.3207	91.3			0.70	0.23
23年目	H 52	0.3083	91.3			0.70	0.22
24年目	H 53	0.2965	91.3			0.70	0.21
25年目	H 54	0.2851	91.3			0.70	0.20
26年目	H 55	0.2741	91.3			0.70	0.19
27年目	H 56	0.2636	91.3			0.70	0.19
28年目	H 57	0.2534	91.3			0.70	0.18
29年目	H 58	0.2437	91.3			0.70	0.17
30年目	H 59	0.2343	91.3			0.70	0.16
31年目	H 60	0.2253	91.3			0.70	0.16
32年目	H 61	0.2166	91.3			0.70	0.15
33年目	H 62	0.2083	91.3			0.70	0.15
34年目	H 63	0.2003	91.3			0.70	0.14
35年目	H 64	0.1926	91.3			0.70	0.14
36年目	H 65	0.1852	91.3			0.70	0.13
37年目	H 66	0.1780	91.3			0.70	0.13
38年目	H 67	0.1712	91.3			0.70	0.12
39年目	H 68	0.1646	91.3			0.70	0.12
40年目	H 69	0.1583	91.3			0.70	0.11
41年目	H 70	0.1522	91.3			0.70	0.11
42年目	H 71	0.1463	91.3			0.70	0.10
43年目	H 72	0.1407	91.3			0.70	0.10
44年目	H 73	0.1353	91.3			0.70	0.10
45年目	H 74	0.1301	91.3			0.70	0.09
46年目	H 75	0.1251	91.3			0.70	0.09
47年目	H 76	0.1203	91.3			0.70	0.08
48年目	H 77	0.1157	91.3			0.70	0.08
49年目	H 78	0.1112	91.3	-6.28	-0.70	0.70	0.08
合 計				211.37	191.54	35.12	11.92
単純事業費計				217.65		35.12	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：鳥取西道路(Ⅱ期)(事業全体)

年度 (基準年)	年次	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×(2)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 29	0.99660	0.99311	0.99551	0.7599	91.3	15.43	4.22	31.60	51.25	38.95	4.94	0.91	9.40	15.25	11.59	6.12	4.65	72.62	55.18
1年目	H 30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	15.37	4.19	31.38	50.95	37.23	4.92	0.90	9.34	15.16	11.08	6.09	4.45	72.20	52.76
2年目	H 31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	15.32	4.16	31.16	50.65	35.59	4.91	0.89	9.27	15.07	10.59	6.06	4.26	71.78	50.43
3年目	H 32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	15.27	4.13	30.94	50.35	34.01	4.89	0.89	9.21	14.98	10.12	6.04	4.08	71.37	48.21
4年目	H 33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	15.21	4.12	30.81	50.14	32.57	4.87	0.88	9.17	14.92	9.69	6.01	3.91	71.07	46.17
5年目	H 34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	15.15	4.10	30.68	49.93	31.19	4.85	0.88	9.13	14.86	9.28	5.99	3.74	70.78	44.21
6年目	H 35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	15.09	4.08	30.55	49.72	29.86	4.83	0.88	9.09	14.80	8.89	5.96	3.58	70.48	42.33
7年目	H 36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	15.04	4.06	30.41	49.51	28.59	4.81	0.87	9.05	14.74	8.51	5.94	3.43	70.19	40.53
8年目	H 37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	14.98	4.05	30.28	49.30	27.38	4.79	0.87	9.01	14.67	8.15	5.92	3.28	69.90	38.81
9年目	H 38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	14.92	4.03	30.15	49.10	26.21	4.78	0.87	8.97	14.61	7.80	5.89	3.15	69.60	37.16
10年目	H 39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	14.86	4.01	30.02	48.89	25.10	4.76	0.86	8.93	14.55	7.47	5.87	3.01	69.31	35.58
11年目	H 40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	14.80	3.99	29.88	48.68	24.03	4.74	0.86	8.89	14.49	7.15	5.84	2.88	69.01	34.07
12年目	H 41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	14.74	3.98	29.75	48.47	23.01	4.72	0.85	8.85	14.43	6.85	5.82	2.76	68.72	32.62
13年目	H 42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	14.68	3.96	29.62	48.26	22.03	4.70	0.85	8.81	14.37	6.56	5.80	2.65	68.42	31.23
14年目	H 43	0.99600	0.99552	0.99585	0.4388	91.3	14.54	3.95	29.54	48.02	21.07	4.65	0.85	8.79	14.29	6.27	5.75	2.52	68.06	29.87
15年目	H 44	0.99890	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	14.39	3.94	29.46	47.78	20.16	4.61	0.85	8.77	14.22	6.00	5.71	2.41	67.70	28.57
16年目	H 45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	14.24	3.93	29.38	47.54	19.29	4.56	0.84	8.74	14.14	5.74	5.66	2.30	67.35	27.32
17年目	H 46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	14.09	3.91	29.30	47.30	18.45	4.51	0.84	8.72	14.07	5.49	5.61	2.19	66.99	26.13
18年目	H 47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	13.94	3.90	29.22	47.06	17.65	4.46	0.84	8.69	14.00	5.25	5.57	2.09	66.63	24.99
19年目	H 48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	13.79	3.89	29.14	46.82	16.89	4.42	0.84	8.67	13.92	5.02	5.52	1.99	66.27	23.90
20年目	H 49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	13.65	3.88	29.05	46.58	16.16	4.37	0.83	8.65	13.85	4.80	5.48	1.90	65.91	22.86
21年目	H 50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	13.50	3.87	28.97	46.34	15.45	4.32	0.83	8.62	13.77	4.59	5.43	1.81	65.55	21.86
22年目	H 51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	13.35	3.86	28.89	46.10	14.78	4.27	0.83	8.60	13.70	4.39	5.39	1.73	65.19	20.90
23年目	H 52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	13.20	3.85	28.81	45.86	14.14	4.23	0.83	8.57	13.63	4.20	5.34	1.65	64.83	19.99
24年目	H 53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	13.05	3.84	28.73	45.62	13.53	4.18	0.82	8.55	13.55	4.02	5.30	1.57	64.47	19.11
25年目	H 54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	12.90	3.83	28.65	45.38	12.94	4.13	0.82	8.53	13.48	3.84	5.25	1.50	64.11	18.28
26年目	H 55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	12.76	3.82	28.57	45.14	12.37	4.08	0.82	8.50	13.41	3.67	5.21	1.43	63.76	17.48
27年目	H 56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	12.61	3.81	28.49	44.90	11.83	4.04	0.82	8.48	13.33	3.51	5.16	1.36	63.40	16.71
28年目	H 57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	12.46	3.80	28.41	44.66	11.32	3.99	0.82	8.45	13.26	3.36	5.12	1.30	63.04	15.97
29年目	H 58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	12.31	3.79	28.33	44.42	10.82	3.94	0.81	8.43	13.18	3.21	5.07	1.24	62.68	15.27
30年目	H 59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	12.16	3.77	28.25	44.18	10.35	3.89	0.81	8.41	13.11	3.07	5.02	1.18	62.32	14.60
31年目	H 60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	12.01	3.76	28.17	43.95	9.90	3.85	0.81	8.38	13.04	2.94	4.98	1.12	61.96	13.96
32年目	H 61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	11.87	3.75	28.09	43.71	9.47	3.80	0.81	8.36	12.96	2.81	4.93	1.07	61.60	13.34
33年目	H 62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	11.72	3.74	28.01	43.47	9.05	3.75	0.80	8.33	12.89	2.68	4.89	1.02	61.24	12.76
34年目	H 63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	11.57	3.73	27.92	43.23	8.66	3.70	0.80	8.31	12.81	2.57	4.84	0.97	60.88	12.19
35年目	H 64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	11.42	3.72	27.84	42.99	8.28	3.66	0.80	8.29	12.74	2.45	4.80	0.92	60.52	11.66
36年目	H 65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	11.27	3.71	27.76	42.75	7.92	3.61	0.80	8.26	12.67	2.35	4.75	0.88	60.17	11.14
37年目	H 66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	11.12	3.70	27.68	42.51	7.57	3.56	0.79	8.24	12.59	2.24	4.71	0.84	59.81	10.65
38年目	H 67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	10.98	3.69	27.60	42.27	7.24	3.51	0.79	8.21	12.52	2.14	4.66	0.80	59.45	10.18
39年目	H 68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	10.83	3.68	27.52	42.03	6.92	3.47	0.79	8.19	12.45	2.05	4.62	0.76	59.09	9.73
40年目	H 69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	10.68	3.67	27.44	41.79	6.61	3.42	0.79	8.17	12.37	1.96	4.57	0.72	58.73	9.30
41年目	H 70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	10.53	3.66	27.36	41.55	6.32	3.37	0.79	8.14	12.30	1.87	4.53	0.69	58.37	8.88
42年目	H 71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	10.38	3.65	27.28	41.31	6.04	3.32	0.78	8.12	12.22	1.79	4.48	0.66	58.01	8.49
43年目	H 72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	10.24	3.63	27.20	41.07	5.78	3.28	0.78	8.09	12.15	1.71	4.43	0.62	57.65	8.11
44年目	H 73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	10.09	3.62	27.12	40.83	5.52	3.23	0.78	8.07	12.08	1.63	4.39	0.59	57.29	7.75
45年目	H 74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	9.94	3.61	27.04	40.59	5.28	3.18	0.78	8.05	12.00	1.56	4.34	0.57	56.93	7.41
46年目	H 75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	9.79	3.60	26.96	40.35	5.05	3.13	0.77	8.02	11.93	1.49	4.30	0.54	56.58	7.08
47年目	H 76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	9.64	3.59	26.87	40.11	4.82	3.09	0.77	8.00	11.86	1.43	4.25	0.51	56.22	6.76
48年目	H 77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	9.49	3.58	26.79	39.87	4.61	3.04	0.77	7.97	11.78	1.36	4.21	0.49	55.86	6.46
49年目	H 78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	9.35	3.57	26.71	39.63	4.41	2.99	0.77	7.95	11.71	1.30	4.16	0.46	55.50	6.17
合 計							640.72	192.39	1,439.79	2,272.91	802.40	205.12	41.32	428.44	674.88	238.52	261.78	94.21	3,209.57	1,135.12

便益の現在価値算定表

箇所名：鳥取西道路(Ⅱ期)(残事業)

年度 (基準年)	年次	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×(2)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 29	0.99660	0.99311	0.99551	0.7599	91.3	15.43	4.22	31.60	51.25	38.95	4.94	0.91	9.40	15.25	11.59	6.12	4.65	72.62	55.18
1年目	H 30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	15.37	4.19	31.38	50.95	37.23	4.92	0.90	9.34	15.16	11.08	6.09	4.45	72.20	52.76
2年目	H 31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	15.32	4.16	31.16	50.65	35.59	4.91	0.89	9.27	15.07	10.59	6.06	4.26	71.78	50.43
3年目	H 32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	15.27	4.13	30.94	50.35	34.01	4.89	0.89	9.21	14.98	10.12	6.04	4.08	71.37	48.21
4年目	H 33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	15.21	4.12	30.81	50.14	32.57	4.87	0.88	9.17	14.92	9.69	6.01	3.91	71.07	46.17
5年目	H 34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	15.15	4.10	30.68	49.93	31.19	4.85	0.88	9.13	14.86	9.28	5.99	3.74	70.78	44.21
6年目	H 35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	15.09	4.08	30.55	49.72	29.86	4.83	0.88	9.09	14.80	8.89	5.96	3.58	70.48	42.33
7年目	H 36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	15.04	4.06	30.41	49.51	28.59	4.81	0.87	9.05	14.74	8.51	5.94	3.43	70.19	40.53
8年目	H 37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	14.98	4.05	30.28	49.30	27.38	4.79	0.87	9.01	14.67	8.15	5.92	3.28	69.90	38.81
9年目	H 38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	14.92	4.03	30.15	49.10	26.21	4.78	0.87	8.97	14.61	7.80	5.89	3.15	69.60	37.16
10年目	H 39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	14.86	4.01	30.02	48.89	25.10	4.76	0.86	8.93	14.55	7.47	5.87	3.01	69.31	35.58
11年目	H 40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	14.80	3.99	29.88	48.68	24.03	4.74	0.86	8.89	14.49	7.15	5.84	2.88	69.01	34.07
12年目	H 41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	14.74	3.98	29.75	48.47	23.01	4.72	0.85	8.85	14.43	6.85	5.82	2.76	68.72	32.62
13年目	H 42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	14.68	3.96	29.62	48.26	22.03	4.70	0.85	8.81	14.37	6.56	5.80	2.65	68.42	31.23
14年目	H 43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	14.54	3.95	29.54	48.02	21.07	4.65	0.85	8.79	14.29	6.27	5.75	2.52	68.06	29.87
15年目	H 44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	14.39	3.94	29.46	47.78	20.16	4.61	0.85	8.77	14.22	6.00	5.71	2.41	67.70	28.57
16年目	H 45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	14.24	3.93	29.38	47.54	19.29	4.56	0.84	8.74	14.14	5.74	5.66	2.30	67.35	27.32
17年目	H 46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	14.09	3.91	29.30	47.30	18.45	4.51	0.84	8.72	14.07	5.49	5.61	2.19	66.99	26.13
18年目	H 47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	13.94	3.90	29.22	47.06	17.65	4.46	0.84	8.69	14.00	5.25	5.57	2.09	66.63	24.99
19年目	H 48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	13.79	3.89	29.14	46.82	16.89	4.42	0.84	8.67	13.92	5.02	5.52	1.99	66.27	23.90
20年目	H 49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	13.65	3.88	29.05	46.58	16.16	4.37	0.83	8.65	13.85	4.80	5.48	1.90	65.91	22.86
21年目	H 50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	13.50	3.87	28.97	46.34	15.45	4.32	0.83	8.62	13.77	4.59	5.43	1.81	65.55	21.86
22年目	H 51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	13.35	3.86	28.89	46.10	14.78	4.27	0.83	8.60	13.70	4.39	5.39	1.73	65.19	20.90
23年目	H 52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	13.20	3.85	28.81	45.86	14.14	4.23	0.83	8.57	13.63	4.20	5.34	1.65	64.83	19.99
24年目	H 53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	13.05	3.84	28.73	45.62	13.53	4.18	0.82	8.55	13.55	4.02	5.30	1.57	64.47	19.11
25年目	H 54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	12.90	3.83	28.65	45.38	12.94	4.13	0.82	8.53	13.48	3.84	5.25	1.50	64.11	18.28
26年目	H 55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	12.76	3.82	28.57	45.14	12.37	4.08	0.82	8.50	13.41	3.67	5.21	1.43	63.76	17.48
27年目	H 56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	12.61	3.81	28.49	44.90	11.83	4.04	0.82	8.48	13.33	3.51	5.16	1.36	63.40	16.71
28年目	H 57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	12.46	3.80	28.41	44.66	11.32	3.99	0.82	8.45	13.26	3.36	5.12	1.30	63.04	15.97
29年目	H 58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	12.31	3.79	28.33	44.42	10.82	3.94	0.81	8.43	13.18	3.21	5.07	1.24	62.68	15.27
30年目	H 59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	12.16	3.77	28.25	44.18	10.35	3.89	0.81	8.41	13.11	3.07	5.02	1.18	62.32	14.60
31年目	H 60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	12.01	3.76	28.17	43.95	9.90	3.85	0.81	8.38	13.04	2.94	4.98	1.12	61.96	13.96
32年目	H 61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	11.87	3.75	28.09	43.71	9.47	3.80	0.81	8.36	12.96	2.81	4.93	1.07	61.60	13.34
33年目	H 62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	11.72	3.74	28.01	43.47	9.05	3.75	0.80	8.33	12.89	2.68	4.89	1.02	61.24	12.76
34年目	H 63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	11.57	3.73	27.92	43.23	8.66	3.70	0.80	8.31	12.81	2.57	4.84	0.97	60.88	12.19
35年目	H 64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	11.42	3.72	27.84	42.99	8.28	3.66	0.80	8.29	12.74	2.45	4.80	0.92	60.52	11.66
36年目	H 65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	11.27	3.71	27.76	42.75	7.92	3.61	0.80	8.26	12.67	2.35	4.75	0.88	60.17	11.14
37年目	H 66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	11.12	3.70	27.68	42.51	7.57	3.56	0.79	8.24	12.59	2.24	4.71	0.84	59.81	10.65
38年目	H 67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	10.98	3.69	27.60	42.27	7.24	3.51	0.79	8.21	12.52	2.14	4.66	0.80	59.45	10.18
39年目	H 68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	10.83	3.68	27.52	42.03	6.92	3.47	0.79	8.19	12.45	2.05	4.62	0.76	59.09	9.73
40年目	H 69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	10.68	3.67	27.44	41.79	6.61	3.42	0.79	8.17	12.37	1.96	4.57	0.72	58.73	9.30
41年目	H 70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	10.53	3.66	27.36	41.55	6.32	3.37	0.79	8.14	12.30	1.87	4.53	0.69	58.37	8.88
42年目	H 71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	10.38	3.65	27.28	41.31	6.04	3.32	0.78	8.12	12.22	1.79	4.48	0.66	58.01	8.49
43年目	H 72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	10.24	3.63	27.20	41.07	5.78	3.28	0.78	8.09	12.15	1.71	4.43	0.62	57.65	8.11
44年目	H 73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	10.09	3.62	27.12	40.83	5.52	3.23	0.78	8.07	12.08	1.63	4.39	0.59	57.29	7.75
45年目	H 74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	9.94	3.61	27.04	40.59	5.28	3.18	0.78	8.05	12.00	1.56	4.34	0.57	56.93	7.41
46年目	H 75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	9.79	3.60	26.96	40.35	5.05	3.13	0.77	8.02	11.93	1.49	4.30	0.54	56.58	7.08
47年目	H 76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	9.64	3.59	26.87	40.11	4.82	3.09	0.77	8.00	11.86	1.43	4.25	0.51	56.22	6.76
48年目	H 77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	9.49	3.58	26.79	39.87	4.61	3.04	0.77	7.97	11.78	1.36	4.21	0.49	55.86	6.46
49年目	H 78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	9.35	3.57	26.71	39.63	4.41	2.99	0.77	7.95	11.71	1.30	4.16	0.46	55.50	6.17
合 計							640.72	192.39	1,439.79	2,272.91	802.40	205.12	41.32	428.44	674.88	238.52	261.78	94.21	3,209.57	1,135.12

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道9号 鳥取西道路（Ⅲ期）
事業主体	中国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	事業全体：費用便益比（ B/C ）＝3.8（経済的純現在価値（ $B-C$ ）＝616億円、経済的内部収益率（ $EIRR$ ）＝14.7%） 残事業：費用便益比（ B/C ）＝3.9（経済的純現在価値（ $B-C$ ）＝618億円、経済的内部収益率（ $EIRR$ ）＝14.9%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について：（鳥取西道路（Ⅱ期）〔鳥取市気高町下坂本～鳥取市青谷町青谷〕） 当該区間の渋滞損失削減時間：168千人・時間/年（3,923千人・時間/年→3,755千人・時間/年） 当該区間の渋滞損失削減率：4.3%削減
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上での踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	日ノ丸自動車（鹿野線）1日21便の路線バスの利便性向上が見込まれる。
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	鳥取ICから境港へのアクセス向上が見込まれる（145分⇒111分）※山陰道が全線整備された場合の値
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる	

	国土・地域ネットワークの構築	■ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	山陰自動車道
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	米子市～鳥取市間を高規格幹線道路で連絡する
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	隣接する二次生活圏中心都市鳥取市～倉吉市間の所要時間短縮が見込まれる（71分⇒59分）※山陰道が全線整備された場合の値
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		□ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	鳥取ICから倉吉市白壁土蔵群（年間観光客入り込み数：41万人（H21））へのアクセス向上が見込まれる
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		□ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	鳥取市青谷町から鳥取県立中央病院へのアクセス向上が見込まれる（23分⇒20分）※山陰道が全線整備された場合の値

3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	鳥取県の第1次緊急輸送道路に位置づけられている。
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路路線名：国道9号、代替する区間：鳥取市～東伯郡湯梨浜町間
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		☐ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		☐ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		☐ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
	4. 環境	地球環境の保全	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：13千t/年、排出削減率：約3.4%削減（整備なし：390千t/年⇒整備あり：377千t/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：60t/年、排出削減率：約3.8%削減（整備なし：1,558t/年⇒整備あり：1,498t/年）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間：当該道路の供用に影響を受けるエリアを対象に算出 排出削減量：8t/年、排出削減率：約5.9%削減（整備なし：130t/年⇒整備あり：122t/年）
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	「中国ブロックの社会資本の重点整備方針（H21.8）」に位置付けあり
		■ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	中国横断自動車道姫路鳥取線
		■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	「鳥取県の将来ビジョン（平成21年2月）」に位置付けあり
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道9号	鳥取西道路(Ⅲ期)	L= 6.4 km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
25200～25700	2	中国地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成22年度		
単純合計	237億円	38億円	275億円
うち残事業分	234億円	38億円	273億円
基準年における 現在価値 (C)	207億円	13億円	220億円
うち残事業分	204億円	13億円	217億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成22年度			
供 用 年	平成29年度			
単年便益 (初年便益)	36億円	12億円	5.2億円	53億円
基準年における 現在価値 (B)	564億円	191億円	80億円	835億円
うち残事業分	564億円	191億円	80億円	835億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	3.8
経済的純現在価値（事業全体）	616億円
経済的内部収益率（事業全体）	14.7%
費用便益比（残事業）	3.9
経済的純現在価値（残事業）	618億円
経済的内部収益率（残事業）	14.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	25200～25700	± 1 0 %	3.5～4.2
事業費	234億円	± 1 0 %	3.5～4.3
事業期間	6年	± 2 0 %	3.5～4.2

交通状況の変化

様式－ 3 ①

事業名：鳥取西道路（Ⅲ期）（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 6.4km		交通量※1	[台/日]	—	25,400
		走行時間※2	[分]	—	6
		走行時間費用※3	[億円/年]	—	30.84
②主な周 辺道路※4	現道 国道9号 6.7km	交通量	[台/日]	33,500	9,600
		走行時間	[分]	8	7
		走行時間費用	[億円/年]	49.44	12.19
	矢口 鹿野線 2.0km	交通量	[台/日]	19,600	1,200
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	14.67	0.57
③その他道路合計 523.3km		走行時間費用	[億円/年]	791.17	777.82

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：538.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	855.29	821.41	33.88

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

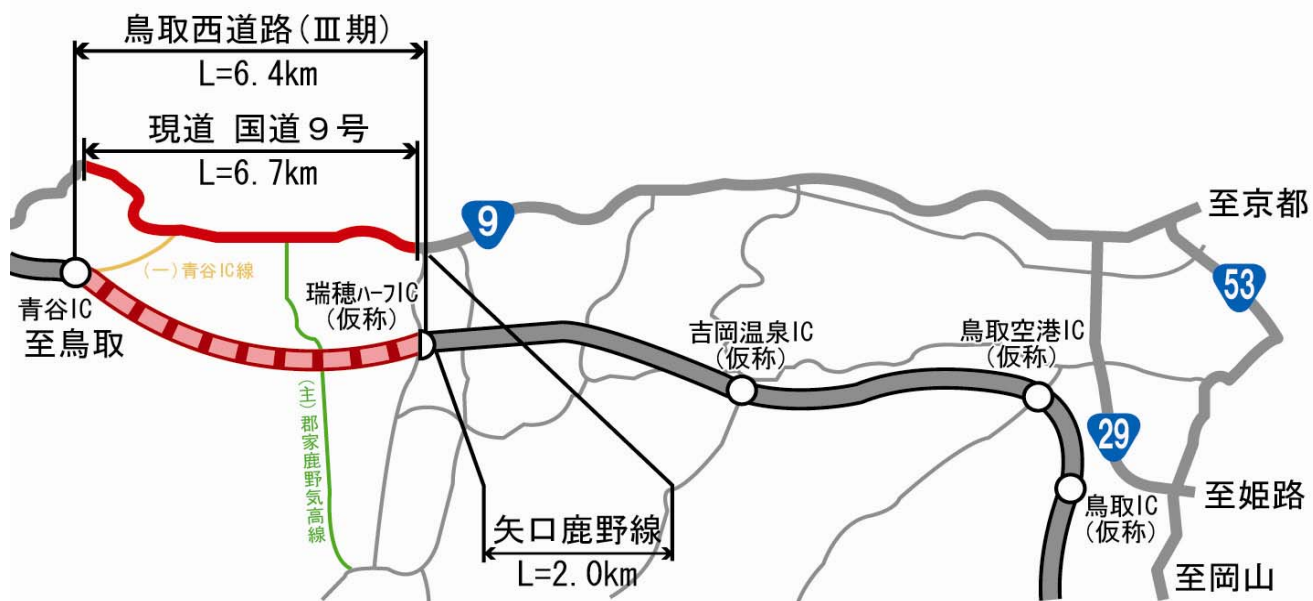
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－ 3 ①

事業名：鳥取西道路（Ⅲ期）（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 6.4km		交通量※1	[台/日]	—	25,400
		走行時間※2	[分]	—	6
		走行時間費用※3	[億円/年]	—	30.84
②主な周 辺道路※4	現道 国道9号 6.7km	交通量	[台/日]	33,500	9,600
		走行時間	[分]	8	7
		走行時間費用	[億円/年]	49.44	12.19
	矢口 鹿野線 2.0km	交通量	[台/日]	19,600	1,200
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	14.67	0.57
③その他道路合計 523.3km		走行時間費用	[億円/年]	791.17	777.82

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：538.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	855.29	821.41	33.88

※ 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

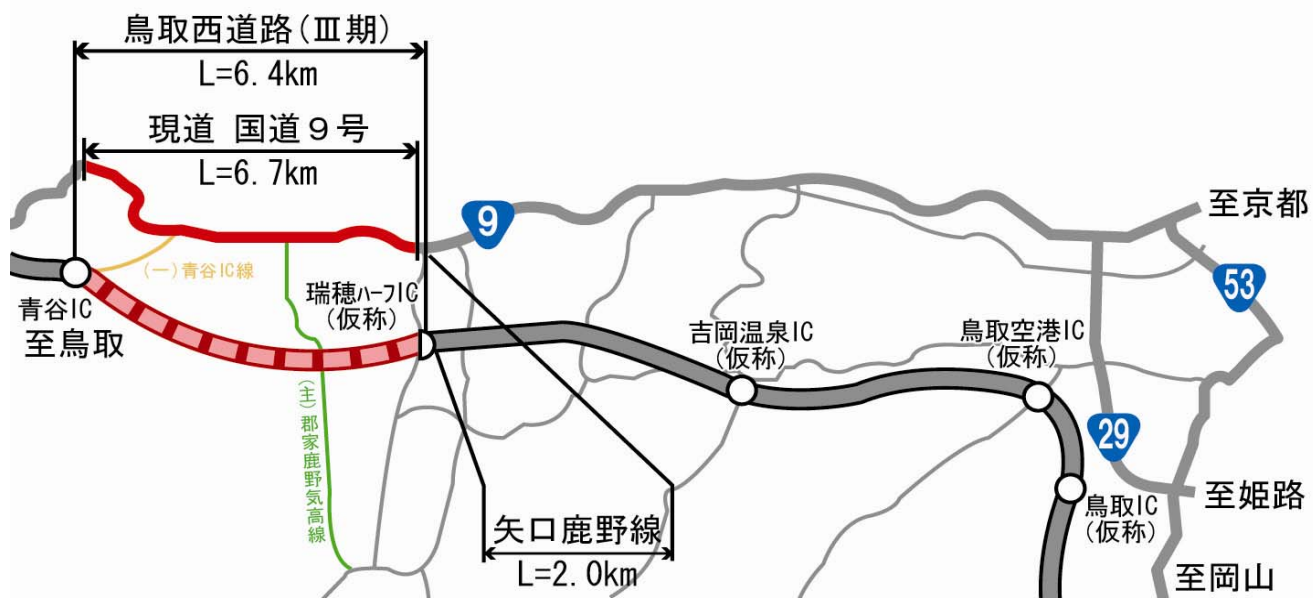
※ 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※ 5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：鳥取西道路(Ⅲ期)

(2)

項目		チェック欄			
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒			
	その他	☐			
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間			
	社会的割引率	4%			
	基準年次	平成22年			
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (平成42年)		
		複数時点での推計	☐		
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載		
	推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐	
		その他()		☐	
	開発交通量の 考慮	無		☒	
		有		☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数)	()台トリップ/日	
	配分交通量の 推計手法	Q-V式を用いた配分		☐	
		転換率式を用いた配分		☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
		簡易手法		☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である		☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない		☐
その他()					
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)					
その他()		☐			
速度設定の 考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定		☐		
	採用理由を記載				
	最終配分の速度		☐		
	採用理由を記載				
その他(最終配分交通量とQV式との関係から平均速度を設定)		☒			

(3)

	項目	チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数	() %
			休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
			とり止め交通を考慮する	□
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日
			採用した冬期日数の考え方を記載	
			冬期の走行速度と交通容量の関係設定の考え方を記載	
			交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定
	その他 ()	□		
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		■
独自に設定した値を使用		□		
算出根拠を添付すること				
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■		
	独自に設定した値を使用	□		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	□		
	中央分離帯の有無を考慮しない	■		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	■		
	考慮する	□		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

(4)

[illegible]

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:鳥取西道路(Ⅲ期)(事業全体)

箇所名:鳥取西道路(Ⅲ期)(事業全体)					単価(億円)		延長(km)		単純価値(億円)	
					0.13		6.4		0.83	
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)				
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値			
-9年目	H 20	1.0816	91.3	0.95	1.03					
-8年目	H 21	1.0400	91.3	0.71	0.74					
-7年目	H 22	1.0000	91.3	0.95	0.95					
-6年目	H 23	0.9615	91.3	9.21	8.86					
-5年目	H 24	0.9246	91.3	54.49	50.38					
-4年目	H 25	0.8890	91.3	56.21	49.97					
-3年目	H 26	0.8548	91.3	67.61	57.79					
-2年目	H 27	0.8219	91.3	41.46	34.07					
-1年目	H 28	0.7903	91.3	5.44	4.30					
供用開始年次	H 29	0.7599	91.3			0.76	0.58			
1年目	H 30	0.7307	91.3			0.76	0.56			
2年目	H 31	0.7026	91.3			0.76	0.54			
3年目	H 32	0.6756	91.3			0.76	0.51			
4年目	H 33	0.6496	91.3			0.76	0.49			
5年目	H 34	0.6246	91.3			0.76	0.48			
6年目	H 35	0.6006	91.3			0.76	0.46			
7年目	H 36	0.5775	91.3			0.76	0.44			
8年目	H 37	0.5553	91.3			0.76	0.42			
9年目	H 38	0.5339	91.3			0.76	0.41			
10年目	H 39	0.5134	91.3			0.76	0.39			
11年目	H 40	0.4936	91.3			0.76	0.38			
12年目	H 41	0.4746	91.3			0.76	0.36			
13年目	H 42	0.4564	91.3			0.76	0.35			
14年目	H 43	0.4388	91.3			0.76	0.33			
15年目	H 44	0.4220	91.3			0.76	0.32			
16年目	H 45	0.4057	91.3			0.76	0.31			
17年目	H 46	0.3901	91.3			0.76	0.30			
18年目	H 47	0.3751	91.3			0.76	0.29			
19年目	H 48	0.3607	91.3			0.76	0.27			
20年目	H 49	0.3468	91.3			0.76	0.26			
21年目	H 50	0.3335	91.3			0.76	0.25			
22年目	H 51	0.3207	91.3			0.76	0.24			
23年目	H 52	0.3083	91.3			0.76	0.23			
24年目	H 53	0.2965	91.3			0.76	0.23			
25年目	H 54	0.2851	91.3			0.76	0.22			
26年目	H 55	0.2741	91.3			0.76	0.21			
27年目	H 56	0.2636	91.3			0.76	0.20			
28年目	H 57	0.2534	91.3			0.76	0.19			
29年目	H 58	0.2437	91.3			0.76	0.19			
30年目	H 59	0.2343	91.3			0.76	0.18			
31年目	H 60	0.2253	91.3			0.76	0.17			
32年目	H 61	0.2166	91.3			0.76	0.17			
33年目	H 62	0.2083	91.3			0.76	0.16			
34年目	H 63	0.2003	91.3			0.76	0.15			
35年目	H 64	0.1926	91.3			0.76	0.15			
36年目	H 65	0.1852	91.3			0.76	0.14			
37年目	H 66	0.1780	91.3			0.76	0.14			
38年目	H 67	0.1712	91.3			0.76	0.13			
39年目	H 68	0.1646	91.3			0.76	0.13			
40年目	H 69	0.1583	91.3			0.76	0.12			
41年目	H 70	0.1522	91.3			0.76	0.12			
42年目	H 71	0.1463	91.3			0.76	0.11			
43年目	H 72	0.1407	91.3			0.76	0.11			
44年目	H 73	0.1353	91.3			0.76	0.10			
45年目	H 74	0.1301	91.3			0.76	0.10			
46年目	H 75	0.1251	91.3			0.76	0.10			
47年目	H 76	0.1203	91.3			0.76	0.09			
48年目	H 77	0.1157	91.3			0.76	0.09			
49年目	H 78	0.1112	91.3	-13.35	-1.48	0.76	0.08			
合 計				223.69	206.62	38.10	12.94			
単純事業費計				237.04		38.10				

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:鳥取西道路(Ⅲ期)(残事業)

					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.13	6.4	0.83
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-6年目	H 23	0.9615	91.3	9.21	8.86		
-5年目	H 24	0.9246	91.3	54.49	50.38		
-4年目	H 25	0.8890	91.3	56.21	49.97		
-3年目	H 26	0.8548	91.3	67.61	57.79		
-2年目	H 27	0.8219	91.3	41.46	34.07		
-1年目	H 28	0.7903	91.3	5.44	4.30		
供用開始年次	H 29	0.7599	91.3			0.76	0.58
1年目	H 30	0.7307	91.3			0.76	0.56
2年目	H 31	0.7026	91.3			0.76	0.54
3年目	H 32	0.6756	91.3			0.76	0.51
4年目	H 33	0.6496	91.3			0.76	0.49
5年目	H 34	0.6246	91.3			0.76	0.48
6年目	H 35	0.6006	91.3			0.76	0.46
7年目	H 36	0.5775	91.3			0.76	0.44
8年目	H 37	0.5553	91.3			0.76	0.42
9年目	H 38	0.5339	91.3			0.76	0.41
10年目	H 39	0.5134	91.3			0.76	0.39
11年目	H 40	0.4936	91.3			0.76	0.38
12年目	H 41	0.4746	91.3			0.76	0.36
13年目	H 42	0.4564	91.3			0.76	0.35
14年目	H 43	0.4388	91.3			0.76	0.33
15年目	H 44	0.4220	91.3			0.76	0.32
16年目	H 45	0.4057	91.3			0.76	0.31
17年目	H 46	0.3901	91.3			0.76	0.30
18年目	H 47	0.3751	91.3			0.76	0.29
19年目	H 48	0.3607	91.3			0.76	0.27
20年目	H 49	0.3468	91.3			0.76	0.26
21年目	H 50	0.3335	91.3			0.76	0.25
22年目	H 51	0.3207	91.3			0.76	0.24
23年目	H 52	0.3083	91.3			0.76	0.23
24年目	H 53	0.2965	91.3			0.76	0.23
25年目	H 54	0.2851	91.3			0.76	0.22
26年目	H 55	0.2741	91.3			0.76	0.21
27年目	H 56	0.2636	91.3			0.76	0.20
28年目	H 57	0.2534	91.3			0.76	0.19
29年目	H 58	0.2437	91.3			0.76	0.19
30年目	H 59	0.2343	91.3			0.76	0.18
31年目	H 60	0.2253	91.3			0.76	0.17
32年目	H 61	0.2166	91.3			0.76	0.17
33年目	H 62	0.2083	91.3			0.76	0.16
34年目	H 63	0.2003	91.3			0.76	0.15
35年目	H 64	0.1926	91.3			0.76	0.15
36年目	H 65	0.1852	91.3			0.76	0.14
37年目	H 66	0.1780	91.3			0.76	0.14
38年目	H 67	0.1712	91.3			0.76	0.13
39年目	H 68	0.1646	91.3			0.76	0.13
40年目	H 69	0.1583	91.3			0.76	0.12
41年目	H 70	0.1522	91.3			0.76	0.12
42年目	H 71	0.1463	91.3			0.76	0.11
43年目	H 72	0.1407	91.3			0.76	0.11
44年目	H 73	0.1353	91.3			0.76	0.10
45年目	H 74	0.1301	91.3			0.76	0.10
46年目	H 75	0.1251	91.3			0.76	0.10
47年目	H 76	0.1203	91.3			0.76	0.09
48年目	H 77	0.1157	91.3			0.76	0.09
49年目	H 78	0.1112	91.3	-13.35	-1.48	0.76	0.08
合 計				221.07	203.89	38.10	12.94
単純事業費計				234.42		38.10	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：鳥取西道路(Ⅲ期)(事業全体)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 (①×(A))	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×(2)	③	現在価値 (③×(A))	便益合計 (①～③)	割引率4%
供用開始年次	H 29	0.99660	0.99311	0.99551	0.7599	91.3	10.12	2.95	22.91	35.99	27.35	4.08	0.81	7.34	12.22	9.29	5.20	3.95	53.41	40.59
1年目	H 30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	10.09	2.93	22.76	35.77	26.14	4.06	0.80	7.29	12.15	8.88	5.18	3.79	53.11	38.80
2年目	H 31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	10.05	2.91	22.60	35.56	24.98	4.05	0.80	7.24	12.08	8.49	5.16	3.62	52.80	37.10
3年目	H 32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	10.02	2.89	22.44	35.34	23.88	4.03	0.79	7.19	12.01	8.11	5.13	3.47	52.49	35.46
4年目	H 33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	9.98	2.88	22.34	35.20	22.86	4.02	0.79	7.16	11.96	7.77	5.11	3.32	52.27	33.96
5年目	H 34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	9.94	2.86	22.25	35.05	21.89	4.00	0.78	7.13	11.91	7.44	5.09	3.18	52.06	32.51
6年目	H 35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	9.90	2.85	22.15	34.90	20.96	3.99	0.78	7.10	11.86	7.12	5.07	3.05	51.84	31.13
7年目	H 36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	9.86	2.84	22.05	34.76	20.07	3.97	0.78	7.07	11.81	6.82	5.05	2.92	51.62	29.81
8年目	H 37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	9.82	2.83	21.96	34.61	19.22	3.96	0.77	7.03	11.76	6.53	5.03	2.79	51.41	28.54
9年目	H 38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	9.79	2.82	21.86	34.46	18.40	3.94	0.77	7.00	11.71	6.25	5.01	2.68	51.19	27.33
10年目	H 39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	9.75	2.80	21.77	34.32	17.62	3.93	0.77	6.97	11.66	5.99	4.99	2.56	50.97	26.17
11年目	H 40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	9.71	2.79	21.67	34.17	16.87	3.91	0.76	6.94	11.62	5.73	4.97	2.45	50.76	25.05
12年目	H 41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	9.67	2.78	21.57	34.02	16.15	3.89	0.76	6.91	11.57	5.49	4.95	2.35	50.54	23.99
13年目	H 42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	9.63	2.77	21.48	33.88	15.46	3.88	0.76	6.88	11.52	5.26	4.93	2.25	50.32	22.97
14年目	H 43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	9.54	2.76	21.42	33.71	14.79	3.84	0.75	6.86	11.46	5.03	4.89	2.15	50.06	21.97
15年目	H 44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	9.44	2.75	21.36	33.55	14.16	3.80	0.75	6.84	11.40	4.81	4.85	2.05	49.80	21.01
16年目	H 45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	9.34	2.74	21.30	33.39	13.55	3.76	0.75	6.82	11.34	4.60	4.81	1.95	49.54	20.10
17年目	H 46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	9.24	2.74	21.24	33.22	12.96	3.72	0.75	6.81	11.28	4.40	4.78	1.86	49.28	19.22
18年目	H 47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	9.15	2.73	21.19	33.06	12.40	3.68	0.75	6.79	11.22	4.21	4.74	1.78	49.01	18.39
19年目	H 48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	9.05	2.72	21.13	32.90	11.87	3.64	0.74	6.77	11.16	4.02	4.70	1.69	48.75	17.58
20年目	H 49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	8.95	2.71	21.07	32.73	11.35	3.60	0.74	6.75	11.10	3.85	4.66	1.62	48.49	16.82
21年目	H 50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	8.85	2.71	21.01	32.57	10.86	3.57	0.74	6.73	11.04	3.68	4.62	1.54	48.23	16.08
22年目	H 51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	8.76	2.70	20.95	32.41	10.39	3.53	0.74	6.71	10.98	3.52	4.58	1.47	47.97	15.38
23年目	H 52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	8.66	2.69	20.89	32.24	9.94	3.49	0.74	6.69	10.92	3.37	4.54	1.40	47.70	14.71
24年目	H 53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	8.56	2.68	20.83	32.08	9.51	3.45	0.73	6.67	10.86	3.22	4.51	1.34	47.44	14.06
25年目	H 54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	8.47	2.68	20.78	31.92	9.10	3.41	0.73	6.66	10.80	3.08	4.47	1.27	47.18	13.45
26年目	H 55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	8.37	2.67	20.72	31.75	8.70	3.37	0.73	6.64	10.74	2.94	4.43	1.21	46.92	12.86
27年目	H 56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	8.27	2.66	20.66	31.59	8.33	3.33	0.73	6.62	10.68	2.81	4.39	1.16	46.66	12.30
28年目	H 57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	8.17	2.65	20.60	31.43	7.96	3.29	0.73	6.60	10.62	2.69	4.35	1.10	46.39	11.76
29年目	H 58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	8.08	2.65	20.54	31.26	7.62	3.25	0.72	6.58	10.56	2.57	4.31	1.05	46.13	11.24
30年目	H 59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	7.98	2.64	20.48	31.10	7.29	3.21	0.72	6.56	10.50	2.46	4.27	1.00	45.87	10.75
31年目	H 60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	7.88	2.63	20.42	30.94	6.97	3.17	0.72	6.54	10.44	2.35	4.24	0.95	45.61	10.27
32年目	H 61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	7.78	2.62	20.37	30.77	6.67	3.13	0.72	6.52	10.38	2.25	4.20	0.91	45.35	9.82
33年目	H 62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	7.69	2.62	20.31	30.61	6.38	3.10	0.71	6.51	10.32	2.15	4.16	0.87	45.08	9.39
34年目	H 63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	7.59	2.61	20.25	30.45	6.10	3.06	0.71	6.49	10.26	2.05	4.12	0.83	44.82	8.98
35年目	H 64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	7.49	2.60	20.19	30.28	5.83	3.02	0.71	6.47	10.20	1.96	4.08	0.79	44.56	8.58
36年目	H 65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	7.40	2.59	20.13	30.12	5.58	2.98	0.71	6.45	10.14	1.88	4.04	0.75	44.30	8.20
37年目	H 66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	7.30	2.59	20.07	29.96	5.33	2.94	0.71	6.43	10.08	1.79	4.00	0.71	44.04	7.84
38年目	H 67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	7.20	2.58	20.01	29.79	5.10	2.90	0.70	6.41	10.02	1.71	3.96	0.68	43.77	7.49
39年目	H 68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	7.10	2.57	19.96	29.63	4.88	2.86	0.70	6.39	9.96	1.64	3.93	0.65	43.51	7.16
40年目	H 69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	7.01	2.56	19.90	29.47	4.66	2.82	0.70	6.37	9.90	1.57	3.89	0.62	43.25	6.85
41年目	H 70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	6.91	2.55	19.84	29.30	4.46	2.78	0.70	6.36	9.84	1.50	3.85	0.59	42.99	6.54
42年目	H 71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	6.81	2.55	19.78	29.14	4.26	2.74	0.70	6.34	9.78	1.43	3.81	0.56	42.73	6.25
43年目	H 72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	6.71	2.54	19.72	28.98	4.08	2.70	0.69	6.32	9.72	1.37	3.77	0.53	42.46	5.98
44年目	H 73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	6.62	2.53	19.66	28.81	3.90	2.66	0.69	6.30	9.66	1.31	3.73	0.51	42.20	5.71
45年目	H 74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	6.52	2.52	19.60	28.65	3.73	2.63	0.69	6.28	9.60	1.25	3.69	0.48	41.94	5.46
46年目	H 75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	6.42	2.52	19.55	28.49	3.56	2.59	0.69	6.26	9.54	1.19	3.66	0.46	41.68	5.21
47年目	H 76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	6.33	2.51	19.49	28.32	3.41	2.55	0.69	6.24	9.48	1.14	3.62	0.44	41.42	4.98
48年目	H 77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	6.23	2.50	19.43	28.16	3.26	2.51	0.68	6.22	9.42	1.09	3.58	0.41	41.15	4.76
49年目	H 78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	6.13	2.49	19.37	28.00	3.11	2.47	0.68	6.21	9.36	1.04	3.54	0.39	40.89	4.55
合 計							420.33	134.45	1,044.02	1,598.80	563.89	169.26	36.75	334.48	540.48	191.10	222.67	80.13	2,361.95	835.12

便益の現在価値算定表

箇所名：鳥取西道路(Ⅲ期)(残事業)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (山陰ブロック)			割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 (①×(A))	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×(2)	③	現在価値 (③×(A))	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 29	0.99660	0.99311	0.99551	0.7599	91.3	10.12	2.95	22.91	35.99	27.35	4.08	0.81	7.34	12.22	9.29	5.20	3.95	53.41	40.59
1年目	H 30	0.99659	0.99306	0.99549	0.7307	91.3	10.09	2.93	22.76	35.77	26.14	4.06	0.80	7.29	12.15	8.88	5.18	3.79	53.11	38.80
2年目	H 31	0.99657	0.99301	0.99547	0.7026	91.3	10.05	2.91	22.60	35.56	24.98	4.05	0.80	7.24	12.08	8.49	5.16	3.62	52.80	37.10
3年目	H 32	0.99656	0.99296	0.99545	0.6756	91.3	10.02	2.89	22.44	35.34	23.88	4.03	0.79	7.19	12.01	8.11	5.13	3.47	52.49	35.46
4年目	H 33	0.99617	0.99572	0.99603	0.6496	91.3	9.98	2.88	22.34	35.20	22.86	4.02	0.79	7.16	11.96	7.77	5.11	3.32	52.27	33.96
5年目	H 34	0.99615	0.99570	0.99602	0.6246	91.3	9.94	2.86	22.25	35.05	21.89	4.00	0.78	7.13	11.91	7.44	5.09	3.18	52.06	32.51
6年目	H 35	0.99614	0.99569	0.99600	0.6006	91.3	9.90	2.85	22.15	34.90	20.96	3.99	0.78	7.10	11.86	7.12	5.07	3.05	51.84	31.13
7年目	H 36	0.99613	0.99567	0.99598	0.5775	91.3	9.86	2.84	22.05	34.76	20.07	3.97	0.78	7.07	11.81	6.82	5.05	2.92	51.62	29.81
8年目	H 37	0.99611	0.99565	0.99597	0.5553	91.3	9.82	2.83	21.96	34.61	19.22	3.96	0.77	7.03	11.76	6.53	5.03	2.79	51.41	28.54
9年目	H 38	0.99609	0.99563	0.99595	0.5339	91.3	9.79	2.82	21.86	34.46	18.40	3.94	0.77	7.00	11.71	6.25	5.01	2.68	51.19	27.33
10年目	H 39	0.99608	0.99561	0.99593	0.5134	91.3	9.75	2.80	21.77	34.32	17.62	3.93	0.77	6.97	11.66	5.99	4.99	2.56	50.97	26.17
11年目	H 40	0.99606	0.99559	0.99592	0.4936	91.3	9.71	2.79	21.67	34.17	16.87	3.91	0.76	6.94	11.62	5.73	4.97	2.45	50.76	25.05
12年目	H 41	0.99605	0.99557	0.99590	0.4746	91.3	9.67	2.78	21.57	34.02	16.15	3.89	0.76	6.91	11.57	5.49	4.95	2.35	50.54	23.99
13年目	H 42	0.99603	0.99555	0.99588	0.4564	91.3	9.63	2.77	21.48	33.88	15.46	3.88	0.76	6.88	11.52	5.26	4.93	2.25	50.32	22.97
14年目	H 43	0.98990	0.99727	0.99217	0.4388	91.3	9.54	2.76	21.42	33.71	14.79	3.84	0.75	6.86	11.46	5.03	4.89	2.15	50.06	21.97
15年目	H 44	0.98980	0.99727	0.99211	0.4220	91.3	9.44	2.75	21.36	33.55	14.16	3.80	0.75	6.84	11.40	4.81	4.85	2.05	49.80	21.01
16年目	H 45	0.98969	0.99726	0.99205	0.4057	91.3	9.34	2.74	21.30	33.39	13.55	3.76	0.75	6.82	11.34	4.60	4.81	1.95	49.54	20.10
17年目	H 46	0.98958	0.99725	0.99198	0.3901	91.3	9.24	2.74	21.24	33.22	12.96	3.72	0.75	6.81	11.28	4.40	4.78	1.86	49.28	19.22
18年目	H 47	0.98948	0.99724	0.99192	0.3751	91.3	9.15	2.73	21.19	33.06	12.40	3.68	0.75	6.79	11.22	4.21	4.74	1.78	49.01	18.39
19年目	H 48	0.98936	0.99724	0.99185	0.3607	91.3	9.05	2.72	21.13	32.90	11.87	3.64	0.74	6.77	11.16	4.02	4.70	1.69	48.75	17.58
20年目	H 49	0.98925	0.99723	0.99178	0.3468	91.3	8.95	2.71	21.07	32.73	11.35	3.60	0.74	6.75	11.10	3.85	4.66	1.62	48.49	16.82
21年目	H 50	0.98913	0.99722	0.99172	0.3335	91.3	8.85	2.71	21.01	32.57	10.86	3.57	0.74	6.73	11.04	3.68	4.62	1.54	48.23	16.08
22年目	H 51	0.98901	0.99721	0.99165	0.3207	91.3	8.76	2.70	20.95	32.41	10.39	3.53	0.74	6.71	10.98	3.52	4.58	1.47	47.97	15.38
23年目	H 52	0.98889	0.99721	0.99158	0.3083	91.3	8.66	2.69	20.89	32.24	9.94	3.49	0.74	6.69	10.92	3.37	4.54	1.40	47.70	14.71
24年目	H 53	0.98877	0.99720	0.99150	0.2965	91.3	8.56	2.68	20.83	32.08	9.51	3.45	0.73	6.67	10.86	3.22	4.51	1.34	47.44	14.06
25年目	H 54	0.98864	0.99719	0.99143	0.2851	91.3	8.47	2.68	20.78	31.92	9.10	3.41	0.73	6.66	10.80	3.08	4.47	1.27	47.18	13.45
26年目	H 55	0.98851	0.99718	0.99136	0.2741	91.3	8.37	2.67	20.72	31.75	8.70	3.37	0.73	6.64	10.74	2.94	4.43	1.21	46.92	12.86
27年目	H 56	0.98837	0.99717	0.99128	0.2636	91.3	8.27	2.66	20.66	31.59	8.33	3.33	0.73	6.62	10.68	2.81	4.39	1.16	46.66	12.30
28年目	H 57	0.98824	0.99717	0.99121	0.2534	91.3	8.17	2.65	20.60	31.43	7.96	3.29	0.73	6.60	10.62	2.69	4.35	1.10	46.39	11.76
29年目	H 58	0.98810	0.99716	0.99113	0.2437	91.3	8.08	2.65	20.54	31.26	7.62	3.25	0.72	6.58	10.56	2.57	4.31	1.05	46.13	11.24
30年目	H 59	0.98795	0.99715	0.99105	0.2343	91.3	7.98	2.64	20.48	31.10	7.29	3.21	0.72	6.56	10.50	2.46	4.27	1.00	45.87	10.75
31年目	H 60	0.98781	0.99714	0.99097	0.2253	91.3	7.88	2.63	20.42	30.94	6.97	3.17	0.72	6.54	10.44	2.35	4.24	0.95	45.61	10.27
32年目	H 61	0.98766	0.99713	0.99088	0.2166	91.3	7.78	2.62	20.37	30.77	6.67	3.13	0.72	6.52	10.38	2.25	4.20	0.91	45.35	9.82
33年目	H 62	0.98750	0.99713	0.99080	0.2083	91.3	7.69	2.62	20.31	30.61	6.38	3.10	0.71	6.51	10.32	2.15	4.16	0.87	45.08	9.39
34年目	H 63	0.98735	0.99712	0.99072	0.2003	91.3	7.59	2.61	20.25	30.45	6.10	3.06	0.71	6.49	10.26	2.05	4.12	0.83	44.82	8.98
35年目	H 64	0.98718	0.99711	0.99063	0.1926	91.3	7.49	2.60	20.19	30.28	5.83	3.02	0.71	6.47	10.20	1.96	4.08	0.79	44.56	8.58
36年目	H 65	0.98702	0.99710	0.99054	0.1852	91.3	7.40	2.59	20.13	30.12	5.58	2.98	0.71	6.45	10.14	1.88	4.04	0.75	44.30	8.20
37年目	H 66	0.98685	0.99709	0.99045	0.1780	91.3	7.30	2.59	20.07	29.96	5.33	2.94	0.71	6.43	10.08	1.79	4.00	0.71	44.04	7.84
38年目	H 67	0.98667	0.99708	0.99036	0.1712	91.3	7.20	2.58	20.01	29.79	5.10	2.90	0.70	6.41	10.02	1.71	3.96	0.68	43.77	7.49
39年目	H 68	0.98649	0.99708	0.99026	0.1646	91.3	7.10	2.57	19.96	29.63	4.88	2.86	0.70	6.39	9.96	1.64	3.93	0.65	43.51	7.16
40年目	H 69	0.98631	0.99707	0.99017	0.1583	91.3	7.01	2.56	19.90	29.47	4.66	2.82	0.70	6.37	9.90	1.57	3.89	0.62	43.25	6.85
41年目	H 70	0.98612	0.99706	0.99007	0.1522	91.3	6.91	2.55	19.84	29.30	4.46	2.78	0.70	6.36	9.84	1.50	3.85	0.59	42.99	6.54
42年目	H 71	0.98592	0.99705	0.98997	0.1463	91.3	6.81	2.55	19.78	29.14	4.26	2.74	0.70	6.34	9.78	1.43	3.81	0.56	42.73	6.25
43年目	H 72	0.98572	0.99704	0.98987	0.1407	91.3	6.71	2.54	19.72	28.98	4.08	2.70	0.69	6.32	9.72	1.37	3.77	0.53	42.46	5.98
44年目	H 73	0.98551	0.99703	0.98977	0.1353	91.3	6.62	2.53	19.66	28.81	3.90	2.66	0.69	6.30	9.66	1.31	3.73	0.51	42.20	5.71
45年目	H 74	0.98530	0.99702	0.98966	0.1301	91.3	6.52	2.52	19.60	28.65	3.73	2.63	0.69	6.28	9.60	1.25	3.69	0.48	41.94	5.46
46年目	H 75	0.98508	0.99701	0.98955	0.1251	91.3	6.42	2.52	19.55	28.49	3.56	2.59	0.69	6.26	9.54	1.19	3.66	0.46	41.68	5.21
47年目	H 76	0.98485	0.99700	0.98944	0.1203	91.3	6.33	2.51	19.49	28.32	3.41	2.55	0.69	6.24	9.48	1.14	3.62	0.44	41.42	4.98
48年目	H 77	0.98462	0.99700	0.98933	0.1157	91.3	6.23	2.50	19.43	28.16	3.26	2.51	0.68	6.22	9.42	1.09	3.58	0.41	41.15	4.76
49年目	H 78	0.98438	0.99699	0.98921	0.1112	91.3	6.13	2.49	19.37	28.00	3.11	2.47	0.68	6.21	9.36	1.04	3.54	0.39	40.89	4.55
合 計							420.33	134.45	1,044.02	1,598.80	563.89	169.26	36.75	334.48	540.48	191.10	222.67	80.13	2,361.95	835.12

一般国道9号 鳥取西道路

一般国道9号 鳥取西道路（Ⅱ期）

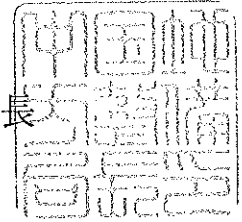
一般国道9号 鳥取西道路（Ⅲ期）

〔鳥取県への意見照会と回答〕

国中整企画第28号
国中整港計第17号
平成22年9月8日

鳥取県知事 殿

中国地方整備局長



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、中国地方整備局事業監視委員会（以下「委員会」という。）において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成22年9月30日（木）に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成22年9月21日(火)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

中国地方整備局 企画部 企画課

課長補佐 浜崎

教習係長 木本

電話：082-221-9231

FAX：082-227-2651

(別紙)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道9号 鳥取西道路	継続	
一般国道9号 鳥取西道路(Ⅱ期)	継続	
一般国道9号 鳥取西道路(Ⅲ期)	継続	

※貴県の意見を踏まえ、「中国地方整備局事業監視委員会」へ諮る
対応方針(原案)を作成するためのものです。

第 201000097183 号

平成 22 年 9 月 21 日

国土交通省中国地方整備局長 様

鳥 取 県 知 事



中国地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る
意見照会について（回答）

平成 22 年 9 月 8 日付国中整企画第 28 号及び国中整港計第 17 号で照会のあった下記
事業の事業再評価に係る対応方針（原案）案については異存ありません。

一般国道 9 号鳥取西道路、鳥取西道路（Ⅱ期）、鳥取西道路（Ⅲ期）は、国土開発幹線自動
車道である「山陰自動車道」を形成し、本県の自立と成長に必要な社会資本です。こ
のため、本県では、山陰自動車道の早期完成を県の最重点施策に位置づけ、平成 20 年代全
線供用を目標とし、地元調整や埋蔵文化財調査の促進などに力を入れているところです。

特に、鳥取 IC～鳥取空港 IC（仮称）間については用地買収が完了しており、重点投資
により平成 25 年度の供用が可能と判断しております。貴職においても、本事業を国策の第
一順位として重点整備を図り、早期完成していただくようなお一層の御尽力をお願いしま
す。

（担当 技術企画課 企画・技術調査担当 日笠、電話 0857-26-7410、ファクシミリ 0857-26-8189）

記

- 1 一般国道 9 号 鳥取西道路
- 2 一般国道 9 号 鳥取西道路（Ⅱ期）
- 3 一般国道 9 号 鳥取西道路（Ⅲ期）

